

## 国立教員養成大学・学部、大学院における教育内容・方法等の 実態等に関するアンケート調査結果について（概要）

文部科学省では、国立教員養成大学・学部、大学院における教育内容・方法等の実態等について調査を行い、この度、その結果を取りまとめました。調査結果の概要は、以下のとおりです。

### 【調査方法等】

#### ・調査対象

- ①大 学：国立教員養成大学の学長・教員養成学部を置く国立大学の学部長（44 大学）  
教員養成学部を置く国立大学の学長（33 大学）
- ②附属学校園：国立大学の附属学校校園長（258 校園（分校等も含む 262 校園に配付。））
- ③学 生：学部学生（4 年生対象。大学事務局を通して全員（15, 111 名）に配付。）  
修士課程学生（最終学年対象。大学事務局を通して全員（3, 629 名）に配付。）  
博士課程学生（3 年生対象。大学事務局を通して全員（345 名）に配付。）  
教職大学院学生（最終学年対象。大学事務局を通して全員（736 名）に配付。）  
※教職大学院設置初年の大学は除く。

④教育委員会：47 都道府県+20 政令市の教育長（67 ヶ所）

#### ・調査方法：大学及び教育委員会に、調査票及び回答依頼の文書を発出。

文部科学省の回答専用メールアドレスに各組織あるいは各個人から直接送付後、集計。

#### ・実施時期：平成 29 年 1 月～平成 29 年 3 月

#### ・回 答 率

- ①大 学：国立教員養成大学の学長・教員養成学部を置く国立大学の学部長…100%  
（44 大学から回答）  
教員養成学部を置く国立大学の学長…100%（33 大学から回答）
- ②附属学校園：99.2%（260 校園から回答）
- ③学 生：4.3%（851 名（内訳：学部 451 名、修士課程 216 名、教職大学院 166 名、博士課程 18 名）から回答）
- ④教育委員会：94.0%（63 ヶ所から回答）

### ① 国立教員養成大学の学長・教員養成学部を置く国立大学の学部長用アンケート

- ・平成 28 年度に新たな教育課題等への対応や新たな指導方法に関する内容の授業を開設しているかどうかについて、概ね広く取り扱われているが、特に「外国人児童生徒等教育」「教科横断型の指導方法」「学校における外部人材の活用方法」に関する科目を開設している大学は多くない。
- ・入学者選抜において、学部（前期試験）で 24 大学（54.5%）、学部（後期試験）で 14 大学（31.8%）が、入学志望者が教員志望であるかどうかを確認していない。
- ・「教員養成カリキュラム委員会」に学外の教育関係者を入れている大学は 10 大学（22.7%）、学外の教育関係者の意見等を取り入れて科目の新設やシラバスの改訂を行った大学は 18 大学（40.9%）であった。
- ・学生の意識・実態調査を行っている大学は 35 大学（79.5%）である一方、意識・実態調査の結果を活かして科目の新設やシラバスの改訂を行った授業がある大学は 11 大学（25.0%）にとどまる。
- ・卒業生（修了生）の追跡調査を行っている大学は 29 大学（65.9%）であるが、そのうち約半数の 14 大学が 1 年間のみの追跡調査であった。
- ・44 大学（100%）が附属学校園が大学の教育研究に役立つと回答する一方、附属学校園における教育

研究の実証結果をもとに科目の新設やシラバスの改訂を行った大学は13大学(29.5%)であった。

- ・「附属学校園には、公立学校に比べて、指導力のある教員が多いと考えていますか。」という設問に対し、「授業・学習指導」において「とても考えている」と回答した大学は34大学(77.3%)である一方、「生徒指導」「学級経営」「校務分掌等の学校経営」においては、その割合が低くなる。

## ② 教員養成学部を置く国立大学の学長用アンケート

- ・教員養成学部等の定員規模について、「適正である」という回答が多い一方、9大学(27.3%)が「減らしたい」と回答。
- ・附属学校園の児童生徒数、学級数、校数は「適正である」という回答が多い一方、児童生徒数を「減らしたい」と回答した大学は7大学(21.2%)、学級数を「減らしたい」と回答した大学は5大学(15.2%)、校数を「減らしたい」と回答した大学は4大学(12.1%)であった。
- ・教員養成学部等の特徴として、地域貢献の面について「他学部と比較して、地域に貢献している」と回答した大学は19大学(57.6%)である一方、大学の組織・経営面について「他学部と比較して、改革にあまり前向きでない」と回答した大学は14大学(42.4%)であった。

## ③ 国立大学の附属学校校園長用アンケート

- ・自らの学校の教育研究の結果が大学のシラバスの改訂等につながっているかを「把握していない」と回答した附属学校園は150校園(57.7%)であった。
- ・「附属学校園には、公立学校に比べて、指導力のある教員が多いと考えていますか。」という設問に対し、「授業・学習指導」において「とても考えている」と回答した附属学校園は217校園(83.5%)である一方、「生徒指導」「学級経営」「校務分掌等の学校経営」においては、その割合が低くなる。
- ・附属学校の校園長が1週間のうち勤務する日数は、「2日間」という回答が98校園(37.7%)と最も多く、「5日間(常勤)」と回答したのは32校園(12.3%)であった。

## ④ 国立大学の教員養成学部・大学院の学生用アンケート

- ・学部学生について、大学での学びを通じて教職を目指す気持ちが「強くなった場合」及び「弱くなった場合」の両方において、最も大きな影響を与えたものは「教育実習」であった。
- ・教職大学院学生166名のうち、現行の教職大学院のカリキュラムに追加するとしたらどのような内容を入れたい増やしたりしてほしいかについては、「教科の指導法」が85名(51.2%)と最も多く、次いで「保護者対応」が78名(47.0%)、「教科の専門的な内容」が77名(46.4%)となっている。
- ・教員経験者のうち、「教科に関する専門的事項」「教育実習」「教職実践演習」は実際に学校で勤務する上で活かされていると回答した学生が多い一方、「進路指導の理論及び方法」「総合的な学習の時間の指導法」は活かされていないと回答した学生が多い。

## ⑤ 都道府県・政令指定都市教育委員会用アンケート

- ・国立教員養成大学・学部の教育内容について評価している教育委員会は53ヶ所(84.1%)である一方、国立教員養成大学・学部の協力を得て教員研修を実施している教育委員会は47ヶ所(74.6%)、教員研修の内容の作成にまで関わっていると回答した教育委員会は29ヶ所(46.0%)であった。
- ・「国立大学附属学校園には、公立学校に比べて、指導力のある教員が多いと考えていますか。」という設問に対し、「授業・学習指導」において「とても考えている」と回答した教育委員会は35ヶ所(55.6%)である一方、「生徒指導」「学級経営」「校務分掌等の学校経営」においては、その割合が低くなる。
- ・「国立大学附属学校園は、地域の公立学校等をリードする指導的・モデル的な学校となっていると考えていますか。」という設問に対し、「とても考えている」または「少し考えている」と回答した教育委員会は57ヶ所(90.5%)である一方、国立大学附属学校園の研究・実践成果が公立学校等において実際に活用された事例については、42ヶ所(66.7%)が把握していない。

国立教員養成大学・学部、大学院における  
教育内容・方法等の実態等に関するアンケート調査  
集計結果

(国立教員養成大学の学長・教員養成学部を置く国立大学の学部長用)

2.(1)平成28年度の学部の教員養成課程において、新たな教育課題等への対応や新たな指導方法に関する、以下の一覧表のそれぞれの項目について取り扱うことをシラバスに明記した授業（15コマ中に内容としてとりあげられているもの）を開設していますか。

1.ICTの利活用

2.道徳教育

3.外国語教育

4.特別支援教育

5.外国人児童生徒等教育

6.総合的な学習の時間

7.アクティブ・ラーニング

8.カリキュラム・マネジメント

9.地域との連携

10.学校安全

11.いじめ等の生徒指導

12.教科横断型の指導方法

13.学校における外部人材の活用方法

【単位区分】

A.必修（学部全体）：当該科目の受講対象学年の学生全員が受講する科目

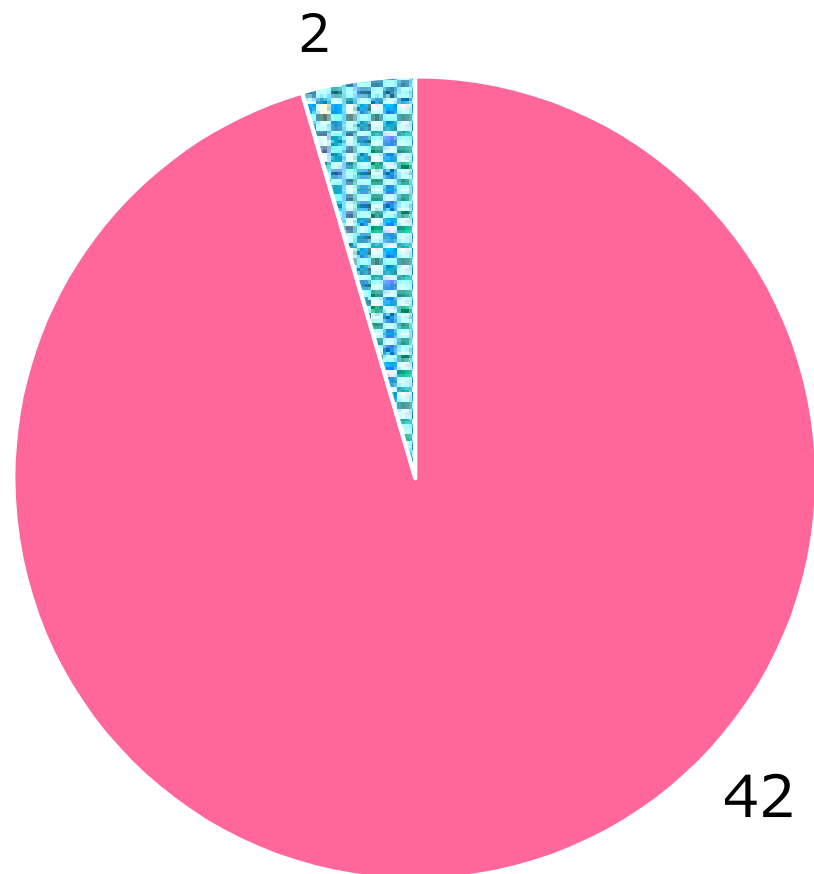
B.必修（学部の一部選修・専攻等）：当該科目の受講対象選修・専攻において、対象学年の学生全員が受講する科目

C.選択：A及びBの単位区分に当てはまらない科目（選択必修科目も含む。）

# 1.ICTの利活用

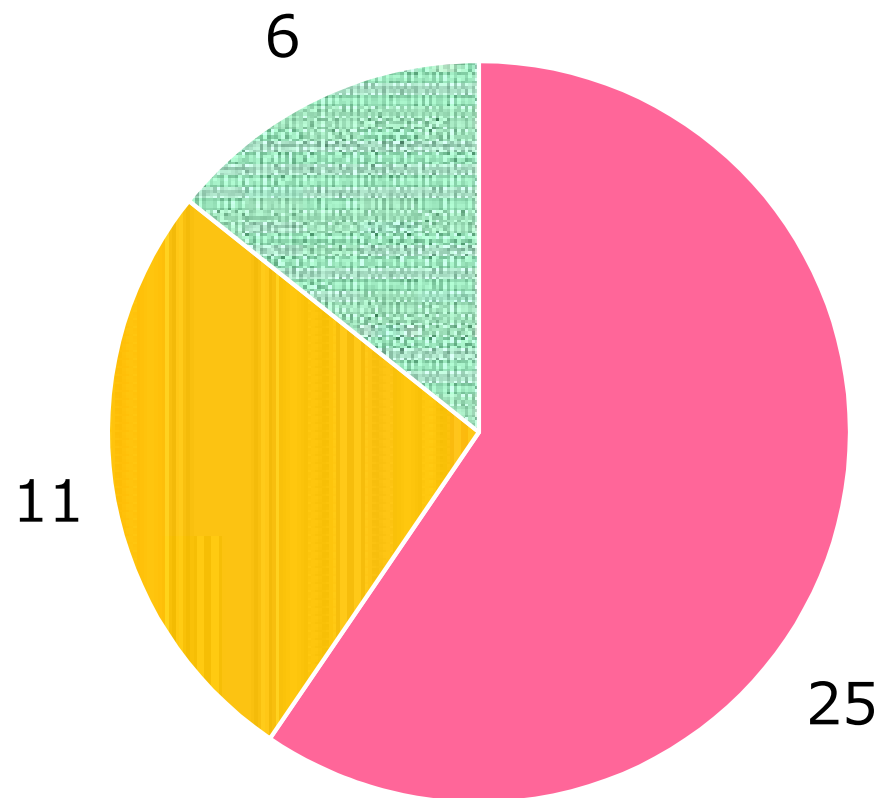
(単位：校数)

## 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

## 【単位区分】

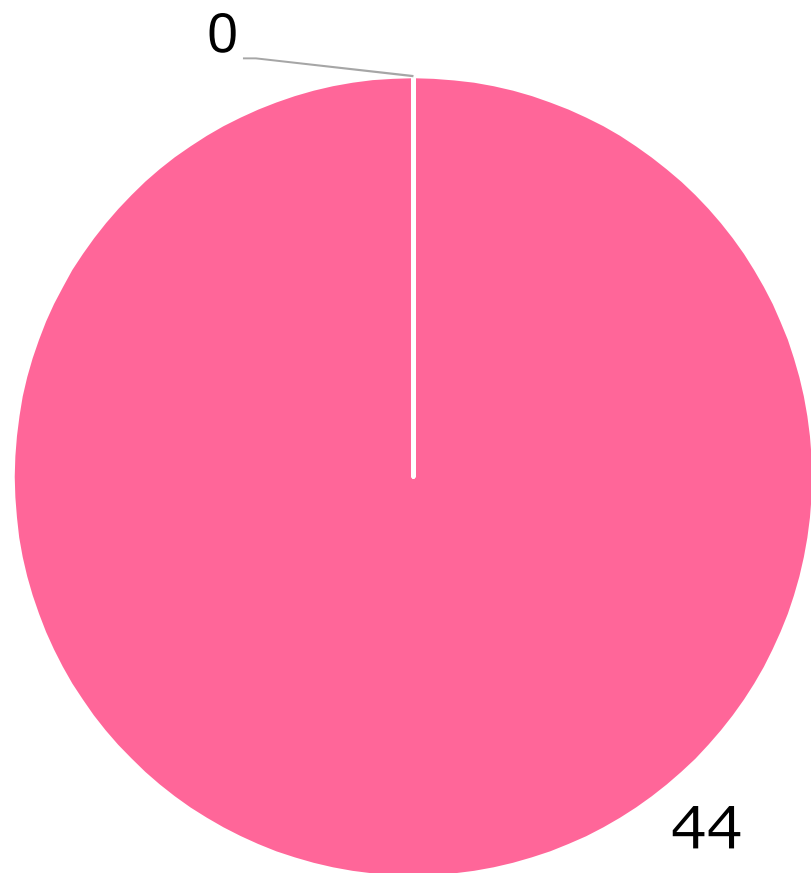


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 2. 道徳教育

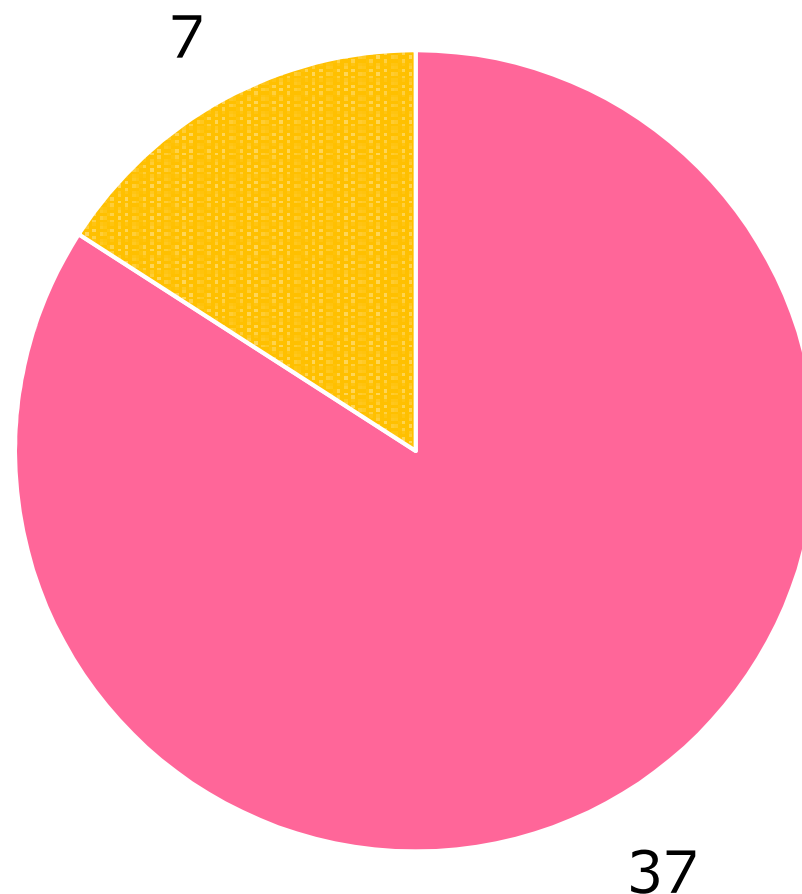
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

### 【単位区分】

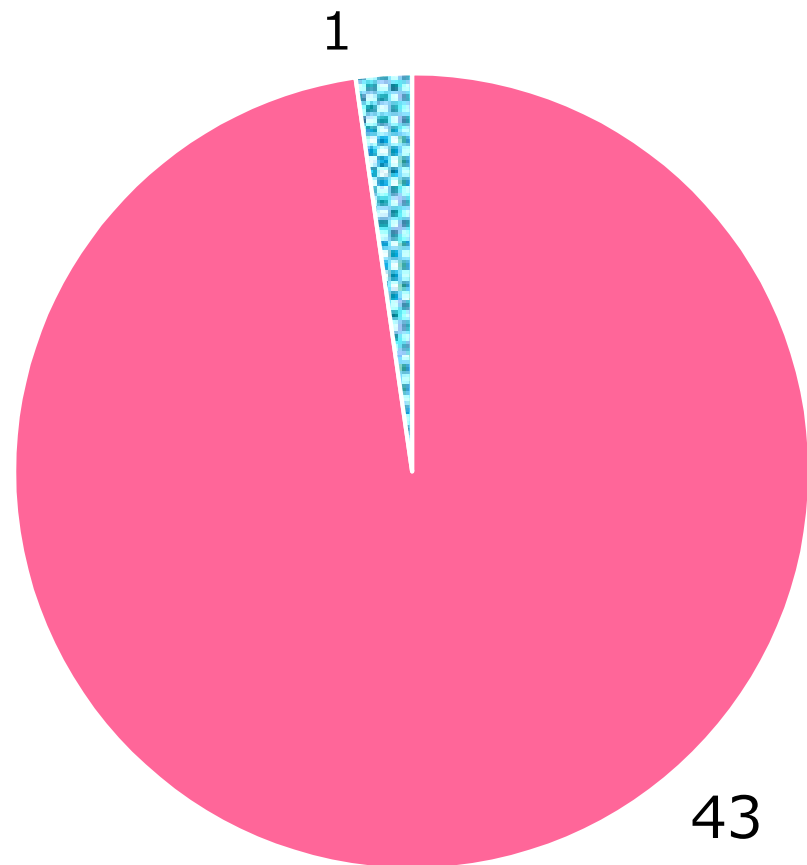


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)

### 3.外国語教育

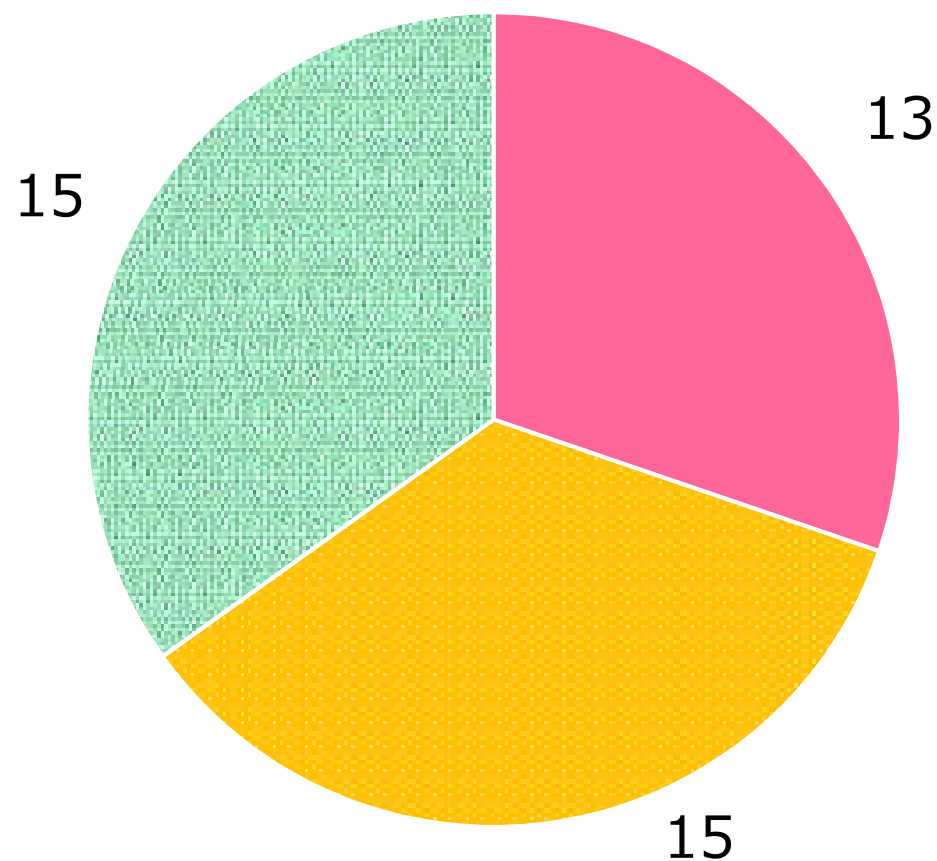
(単位：校数)

#### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

#### 【単位区分】

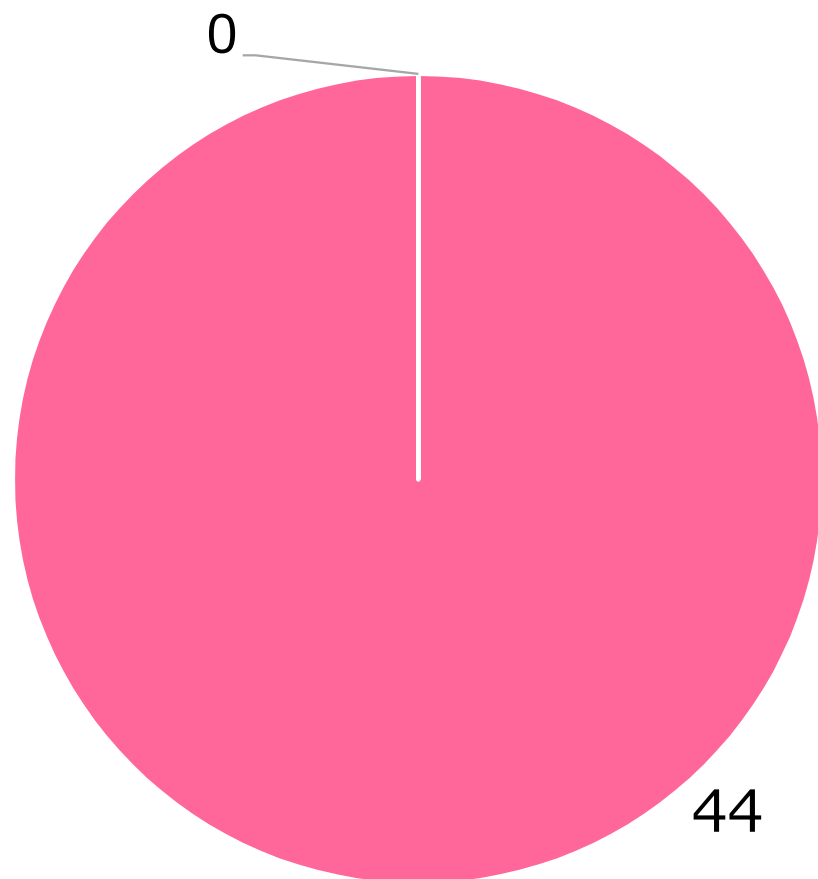


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 4.特別支援教育

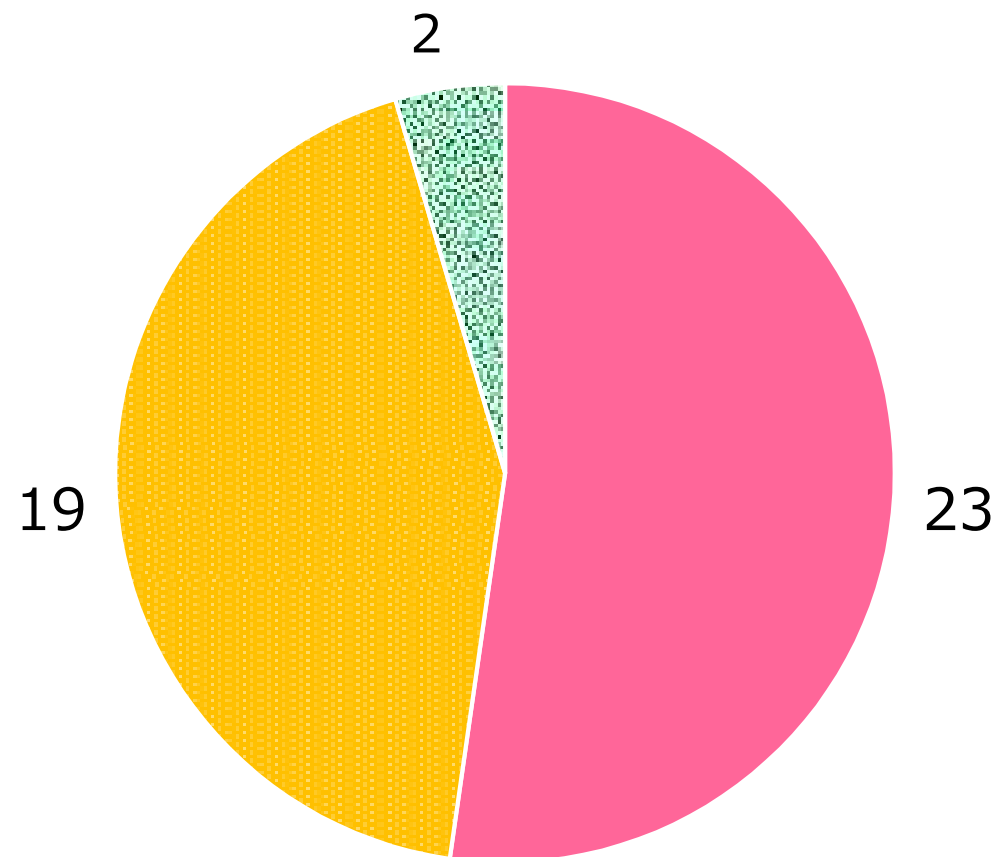
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

### 【単位区分】



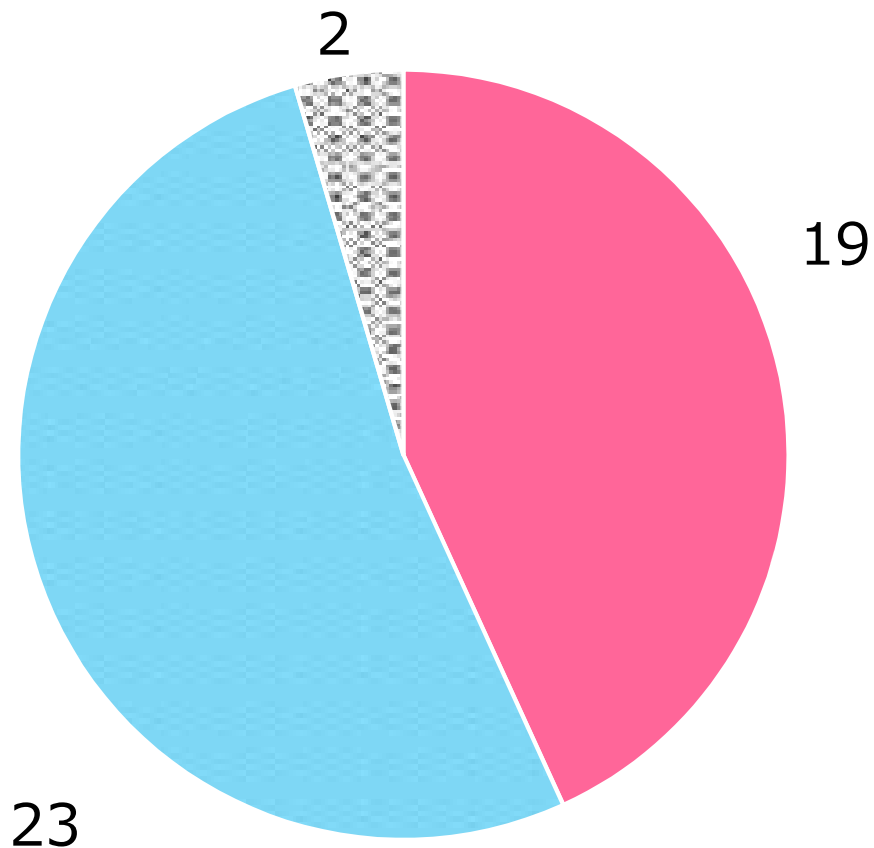
- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択



# 5.外国人児童生徒等教育

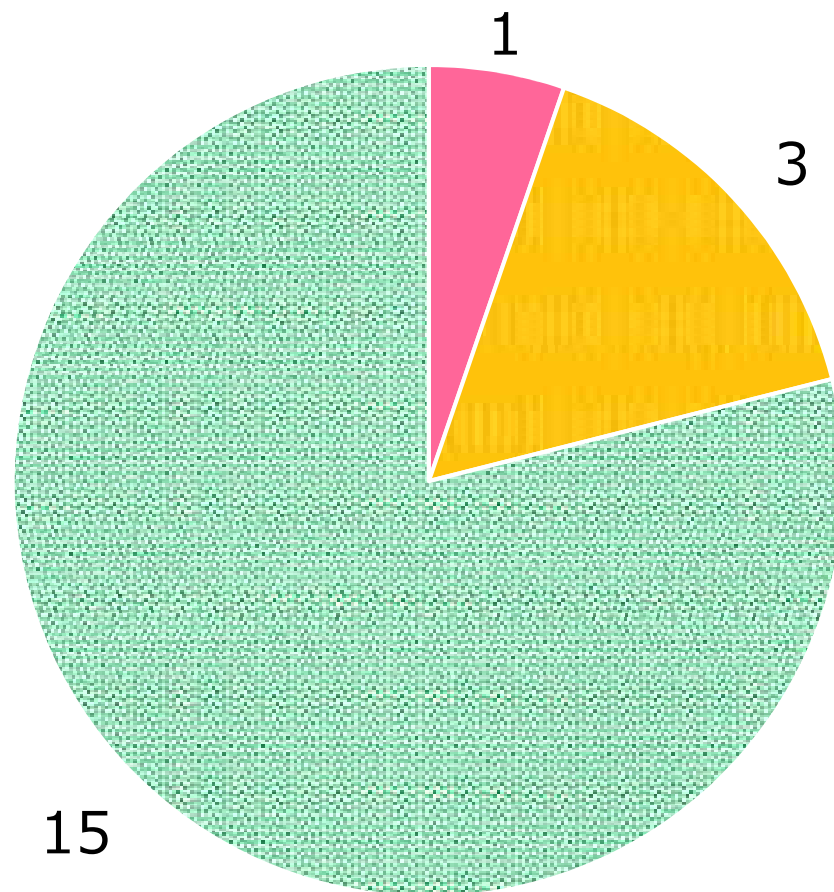
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない
- 回答未記入

### 【単位区分】

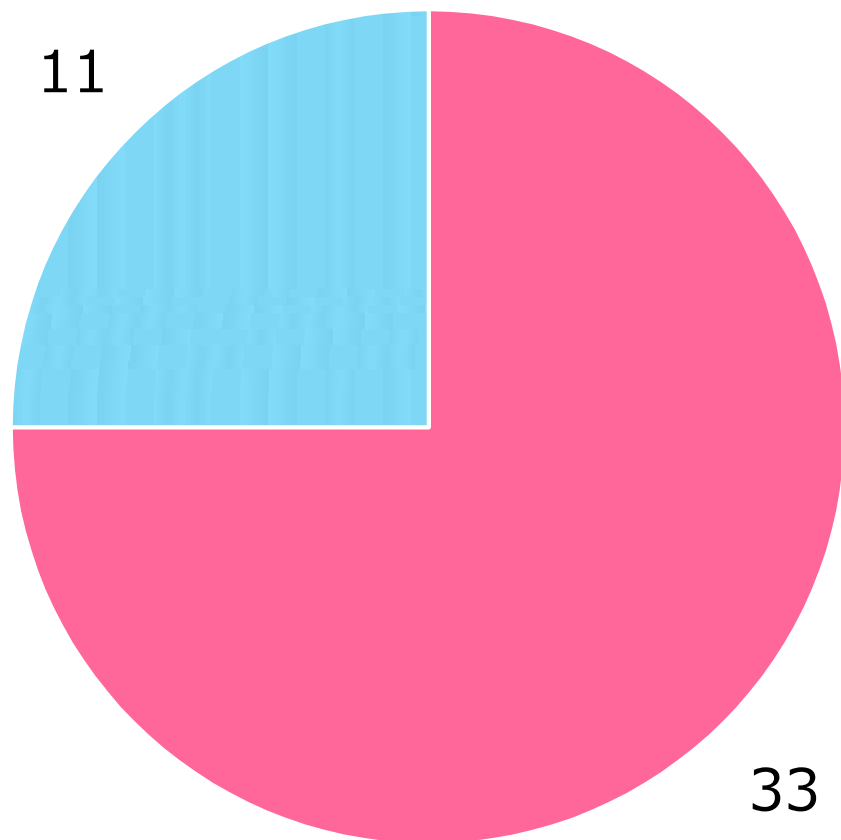


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 6.総合的な学習の時間

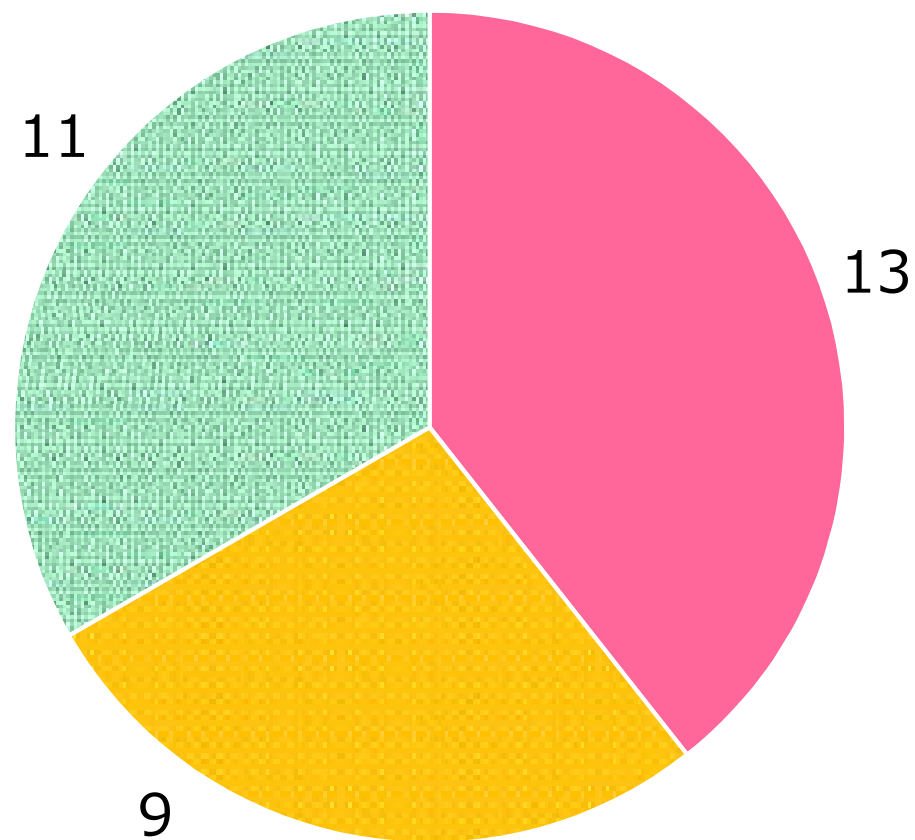
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

### 【単位区分】

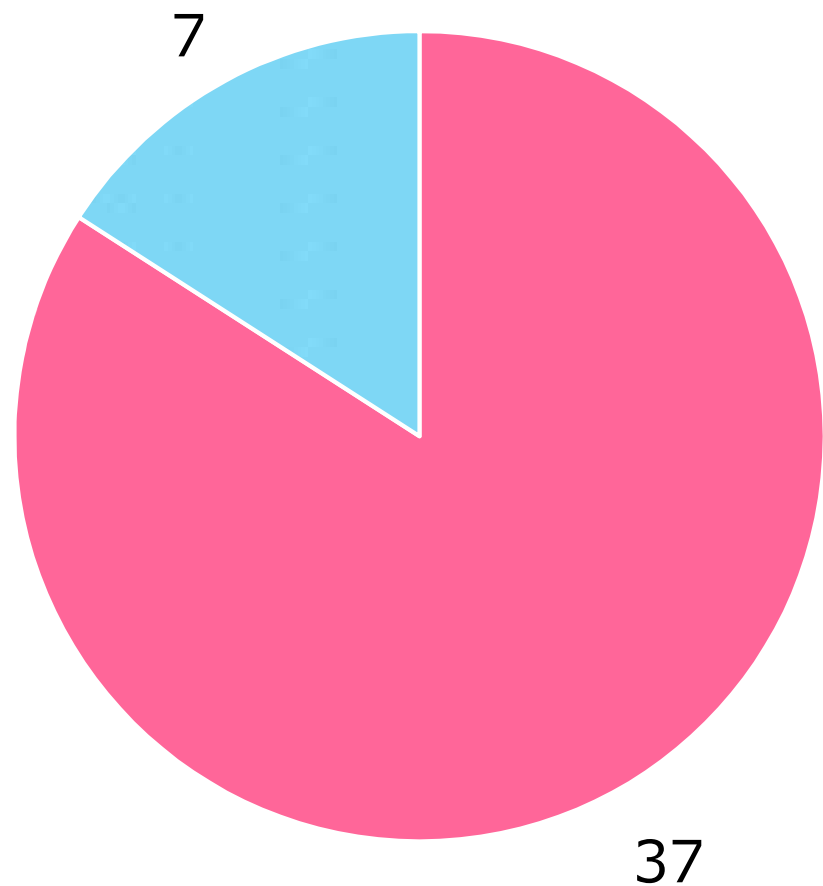


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

# 7. アクティブ・ラーニング

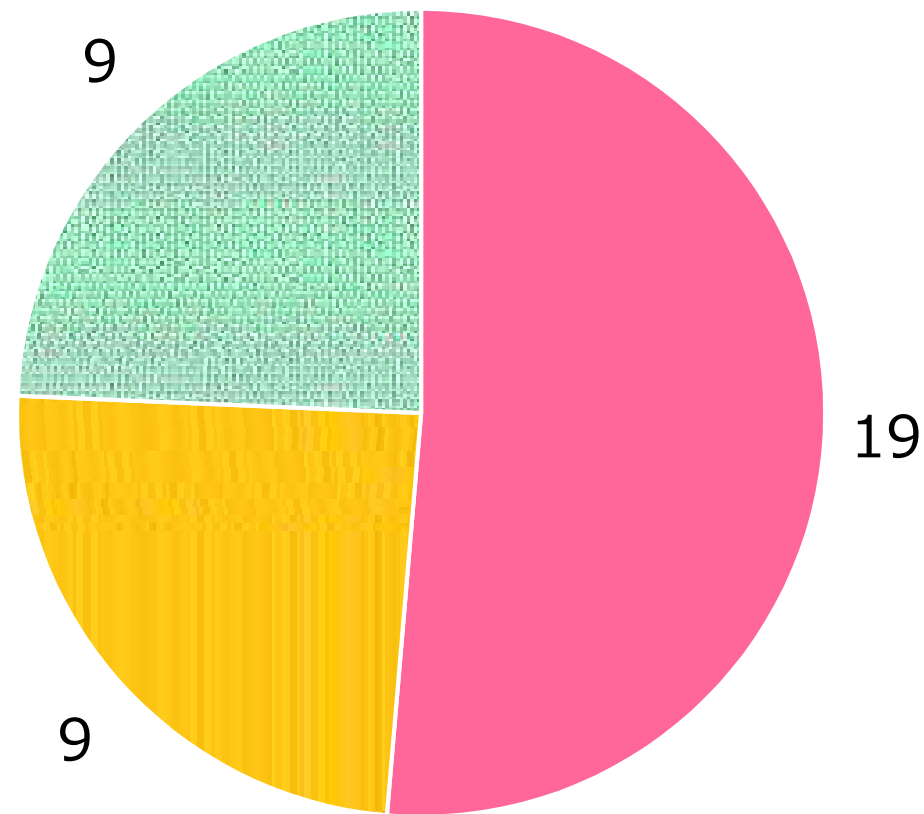
(単位：校数)

## 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

## 【単位区分】

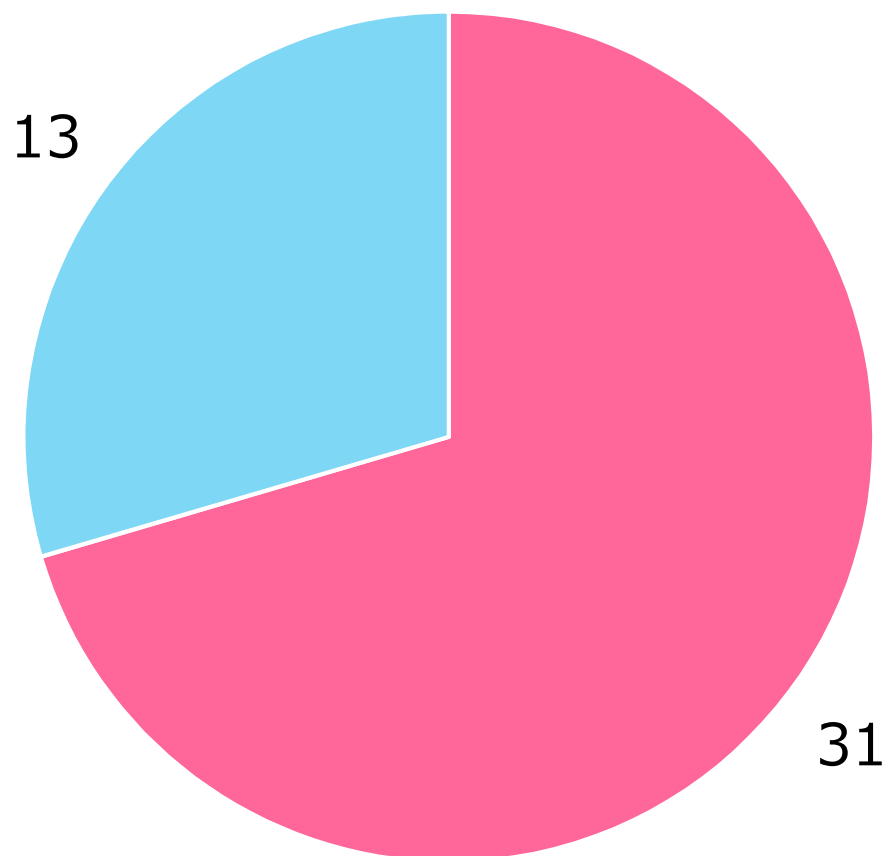


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 8.カリキュラム・マネジメント

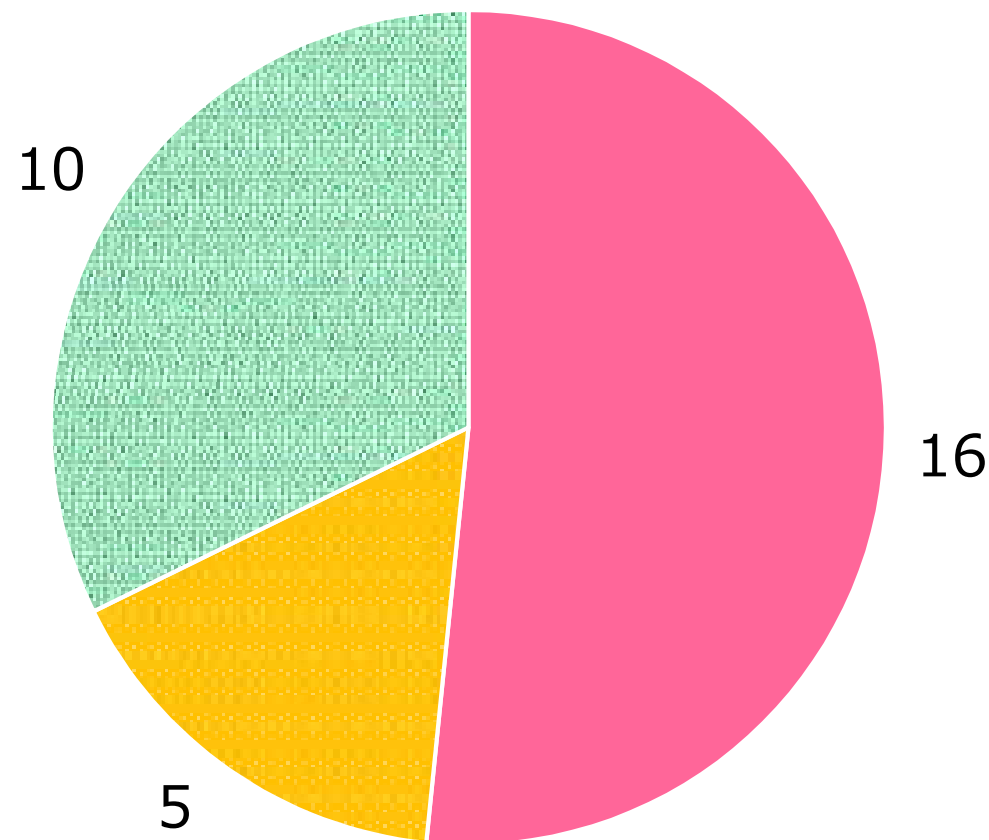
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

### 【単位区分】

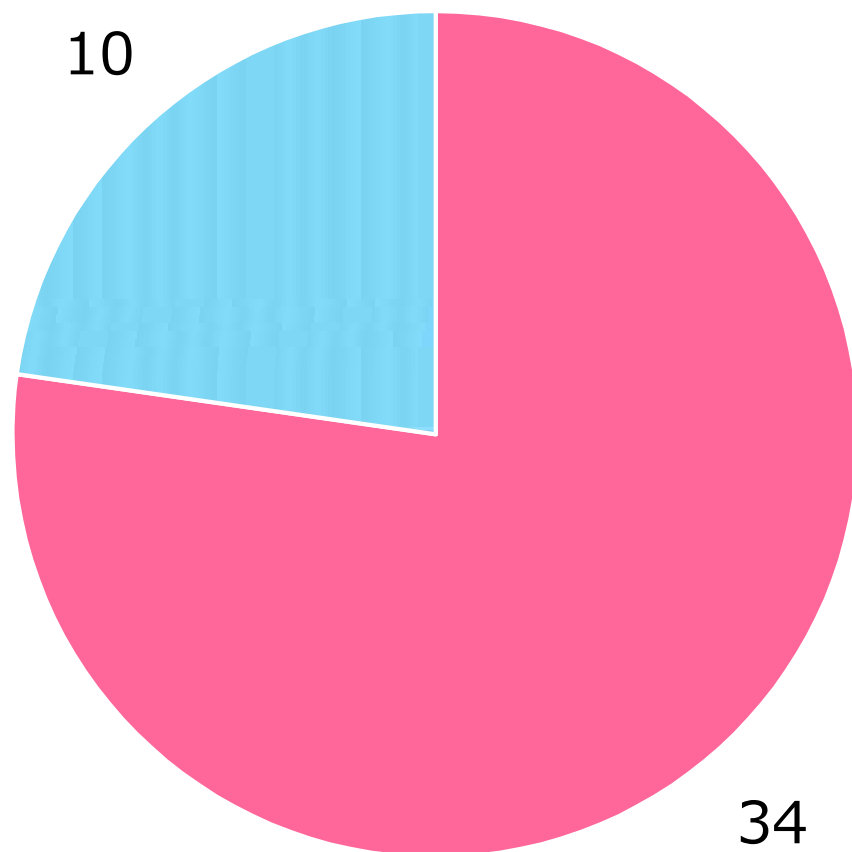


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 9.地域との連携

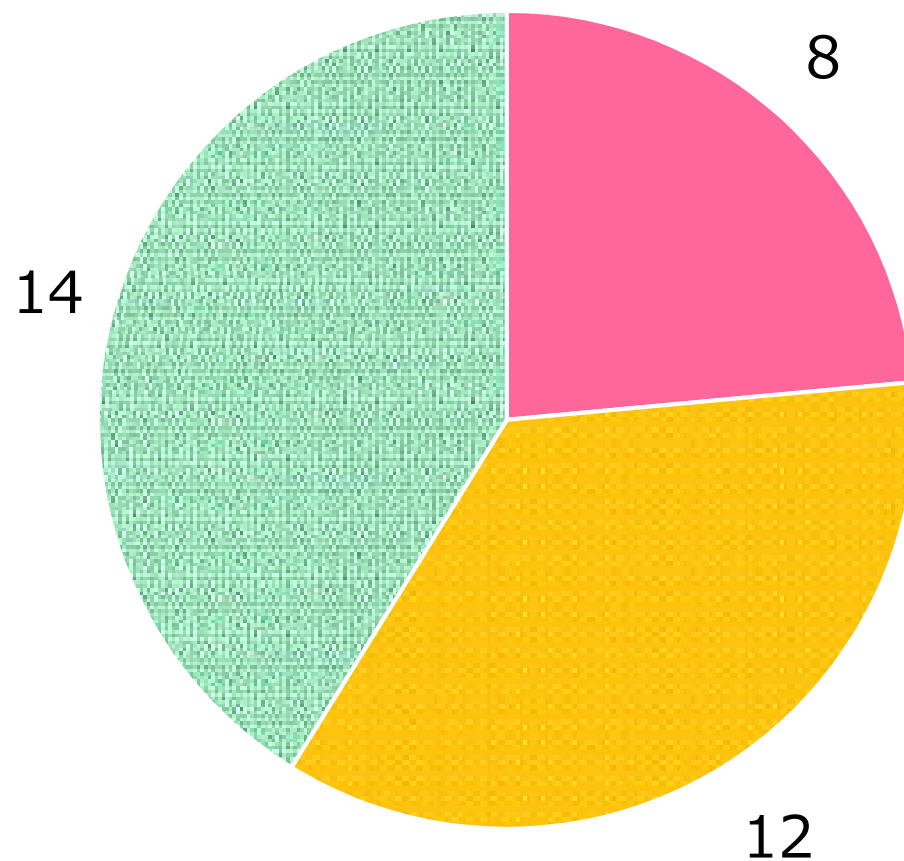
(単位：校数)

### 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

### 【単位区分】

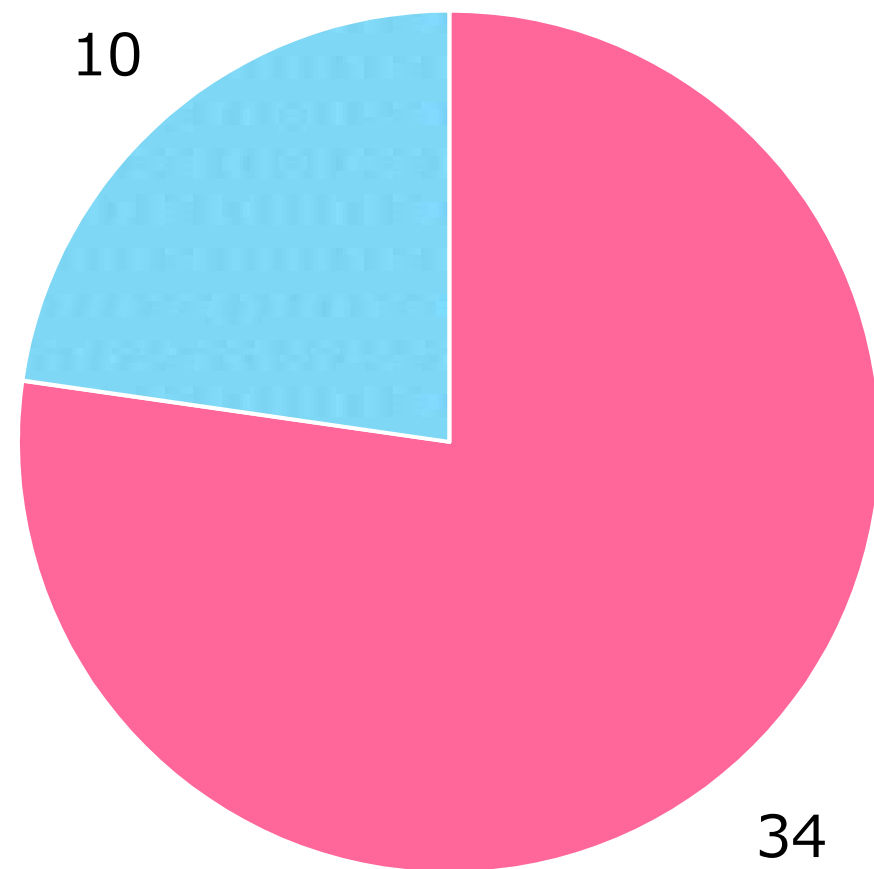


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

# 10. 学校安全

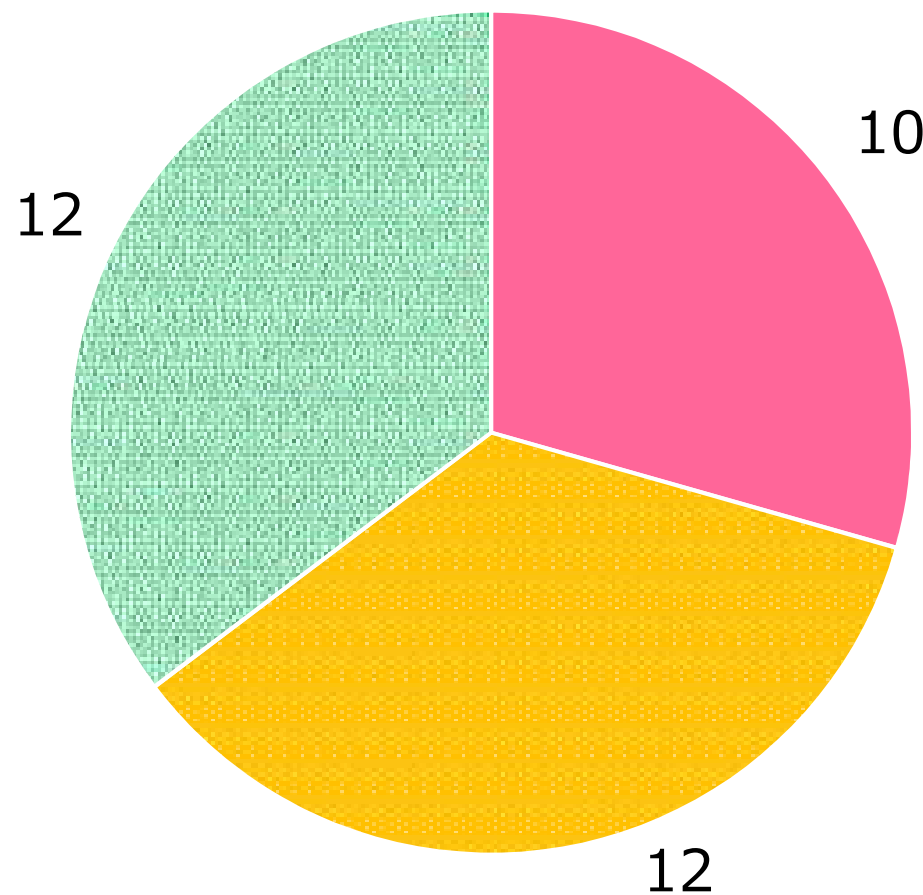
(単位：校数)

## 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

## 【単位区分】

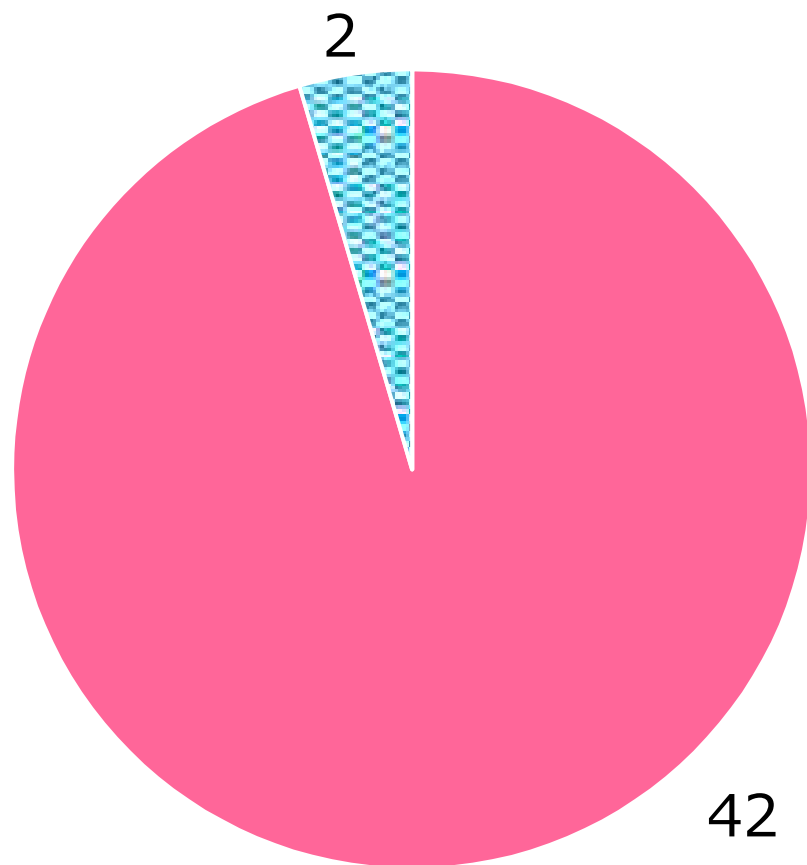


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

# 11.いじめ等の生徒指導

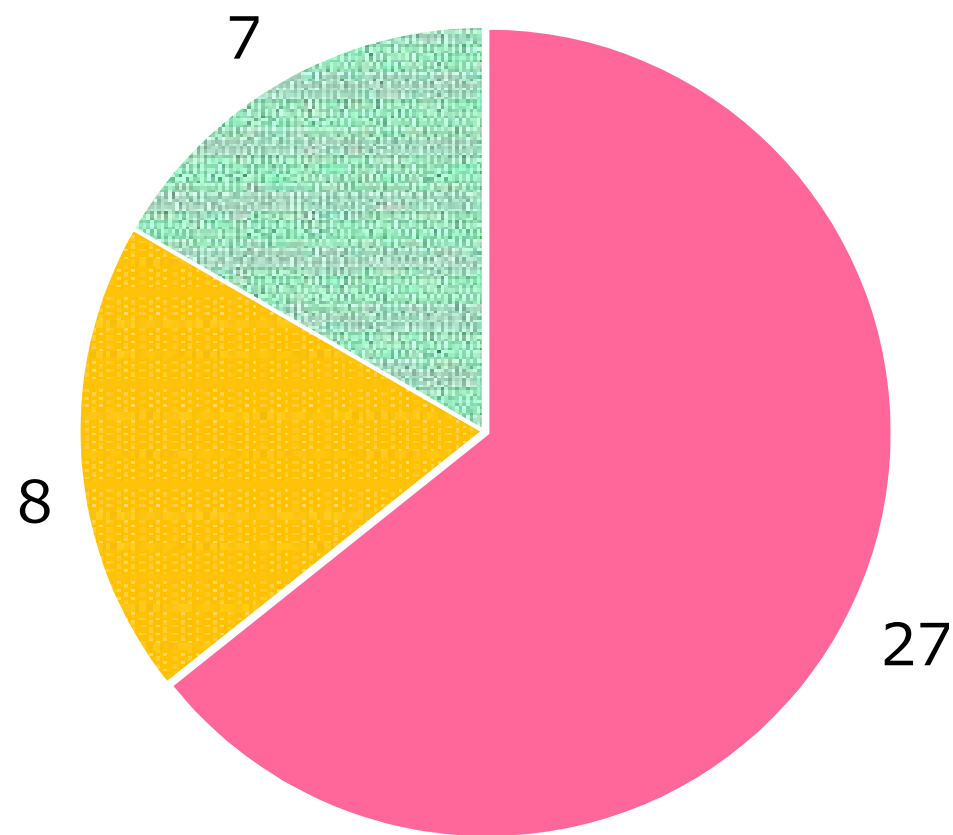
(単位：校数)

## 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない

## 【単位区分】

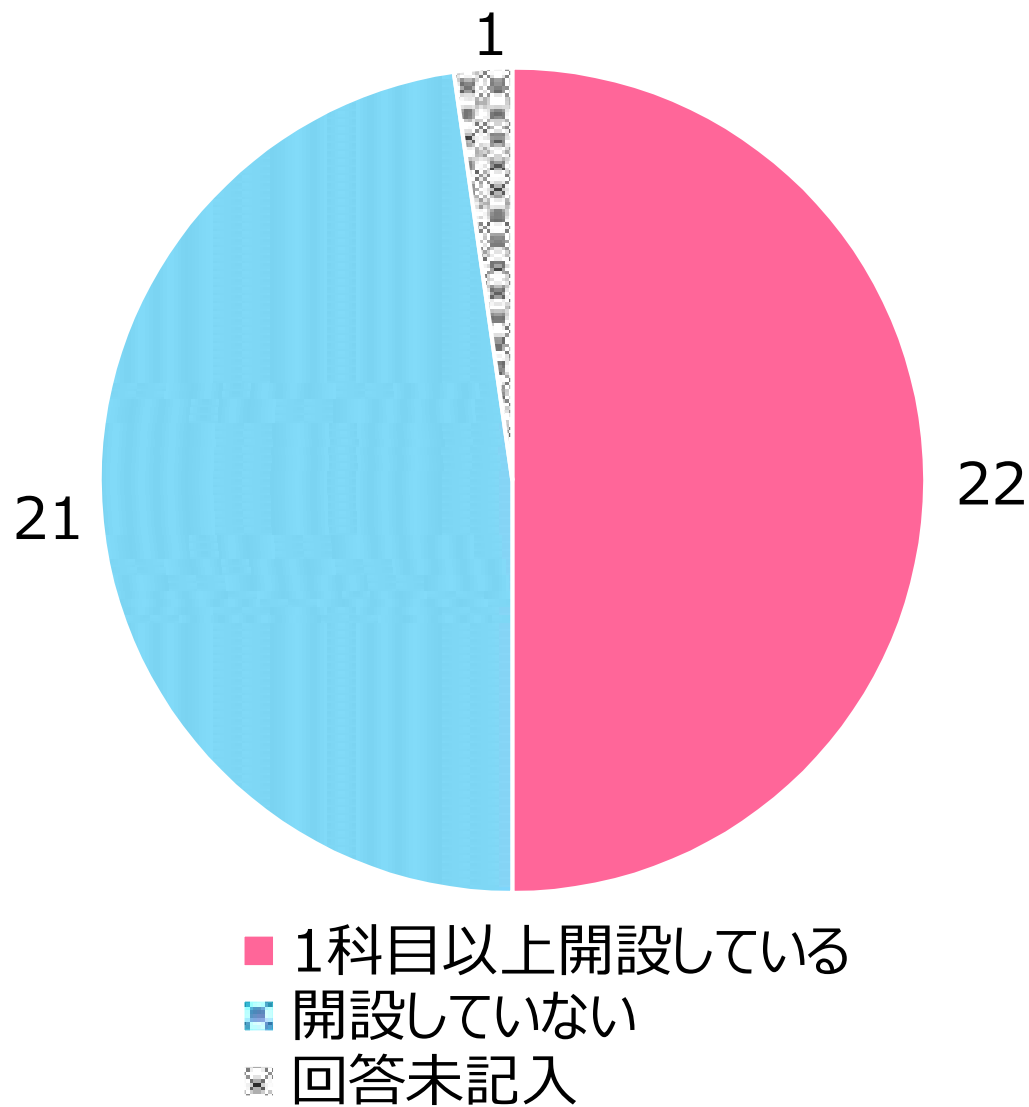


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

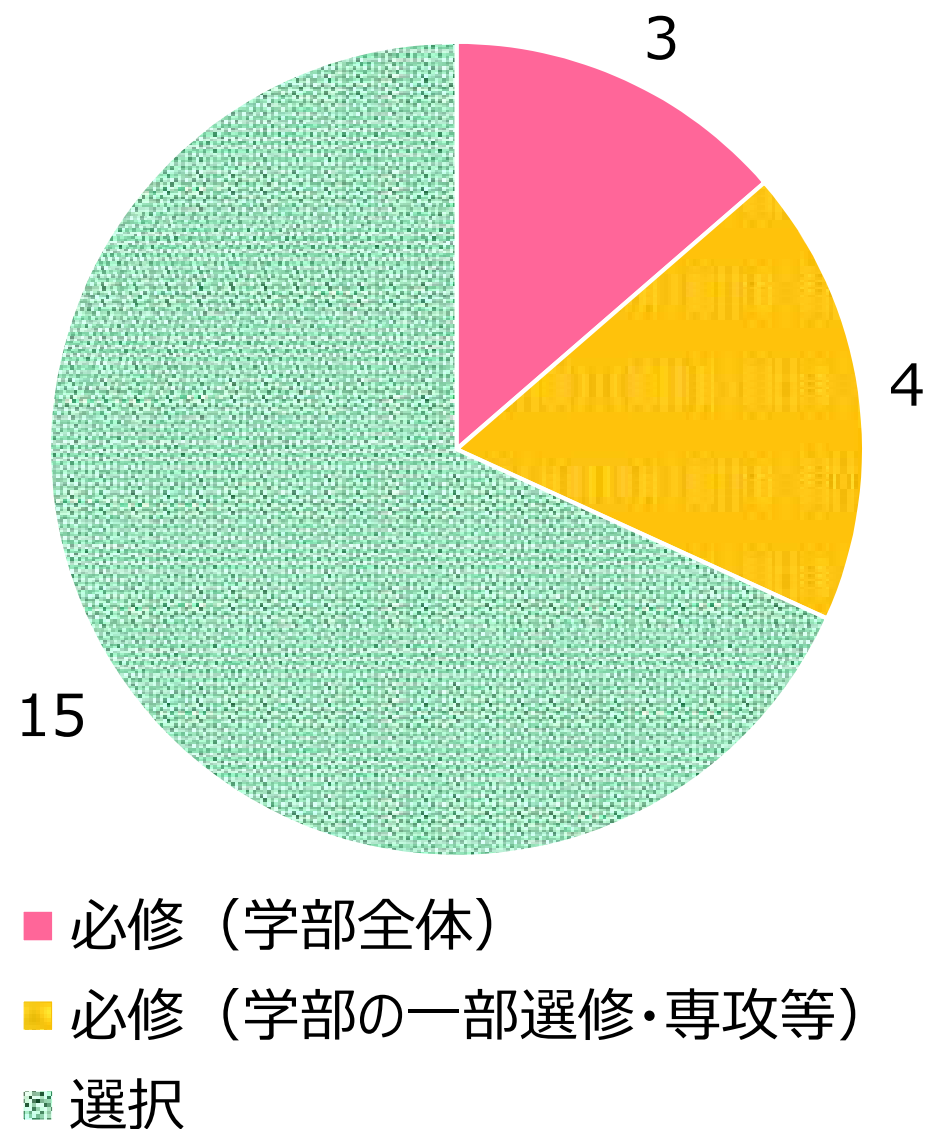
## 12.教科横断型の指導方法

(単位：校数)

### 【開設状況】



### 【単位区分】

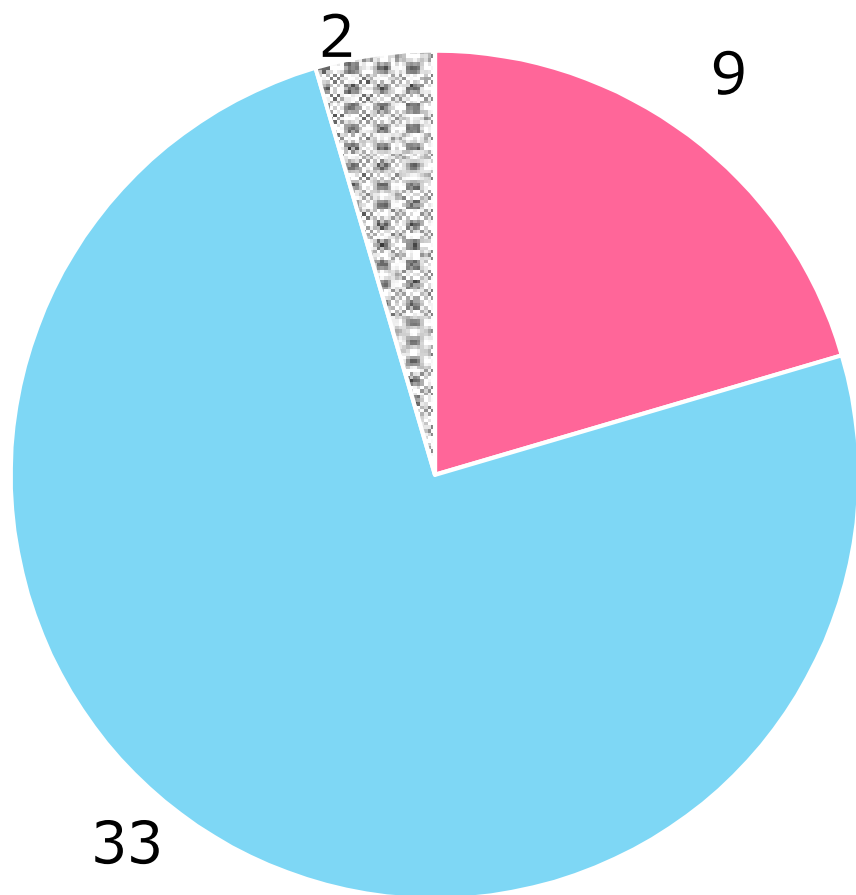




# 13. 学校における外部人材の活用方法

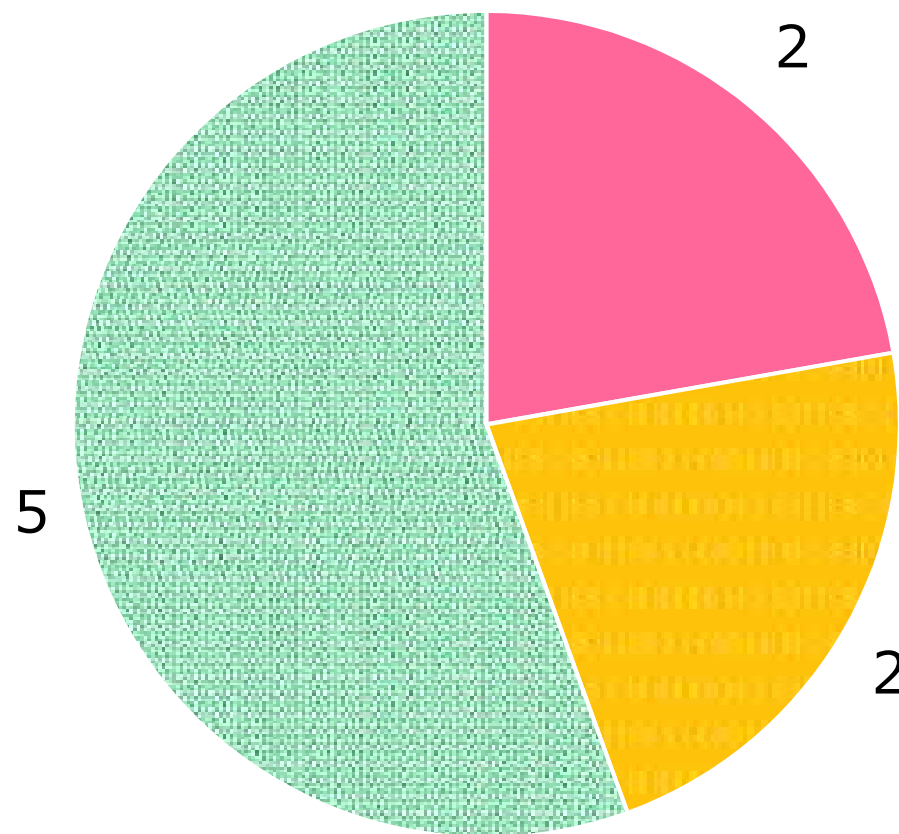
(単位：校数)

## 【開設状況】



- 1科目以上開設している
- 開設していない
- 回答未記入

## 【単位区分】

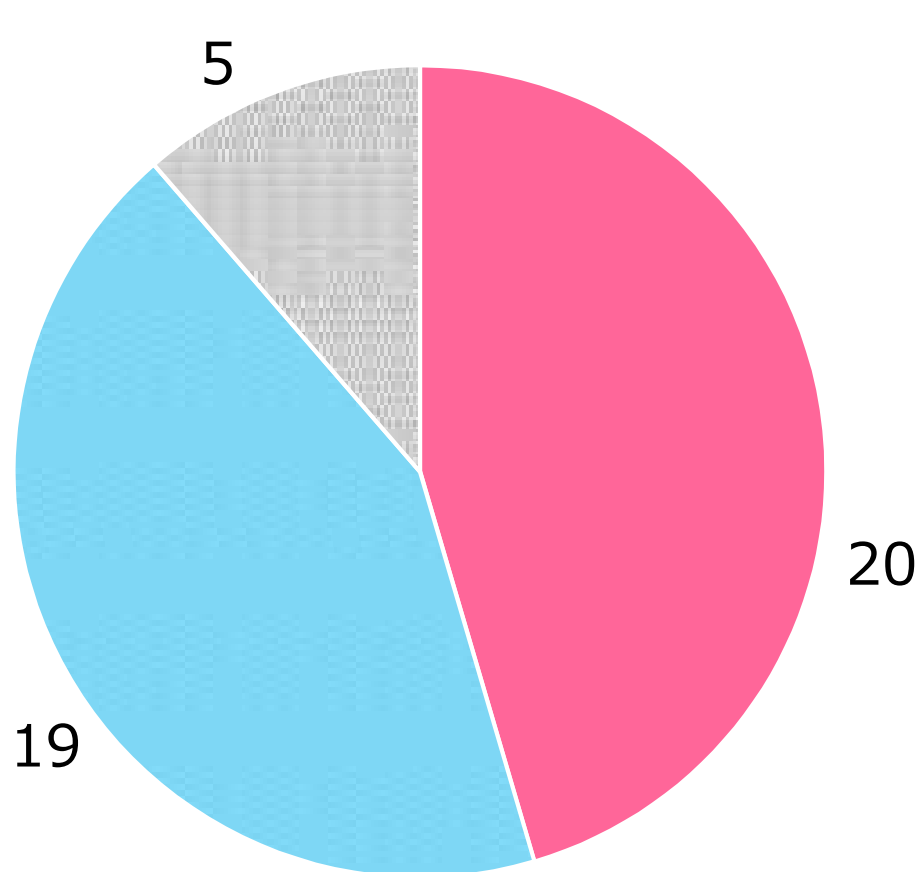


- 必修 (学部全体)
- 必修 (学部の一部選修・専攻等)
- 選択

## 2.(2)学校インターンシップを実施していますか。(1年次)

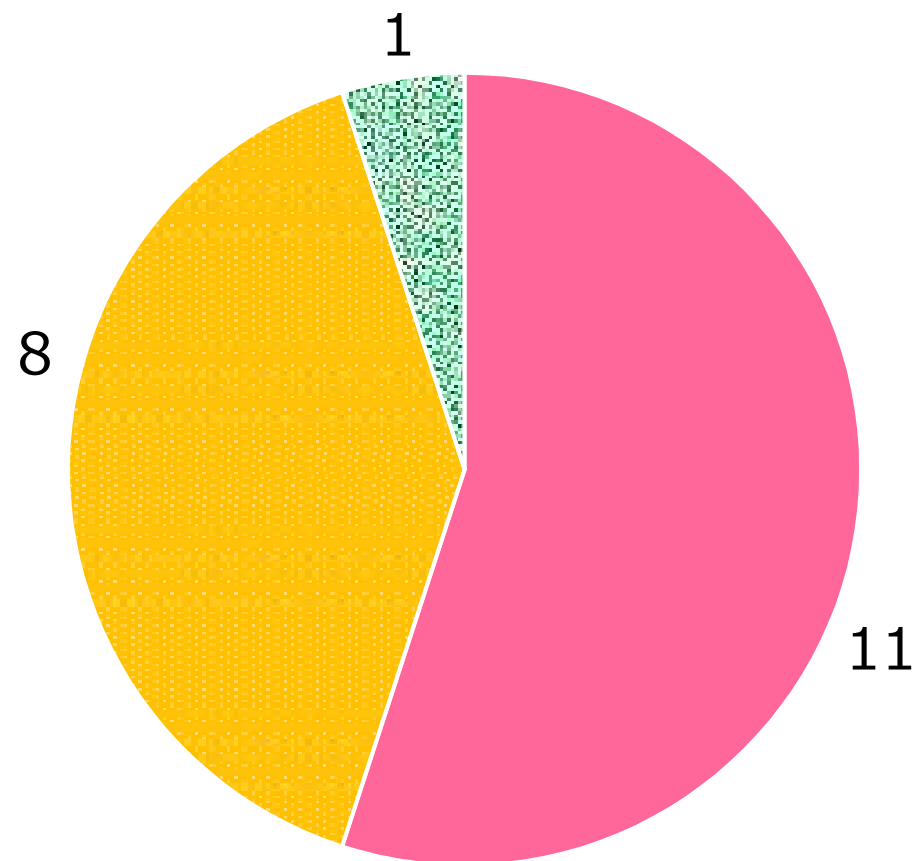
(単位：校数)

### 【実施状況】



■ 実施している   ■ 実施していない  
■ 回答未記入

### 【正課・正課外の区別】

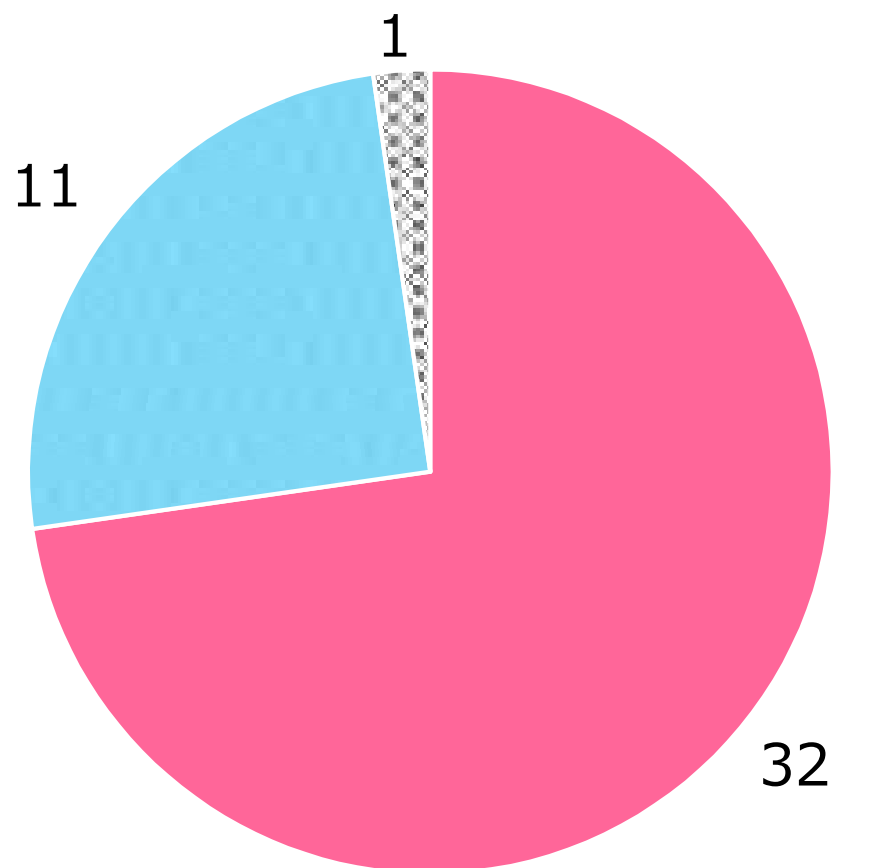


■ 正課（必修）   ■ 正課（選択）  
■ 正課外

## 2.(2)学校インターンシップを実施していますか。(2年次)

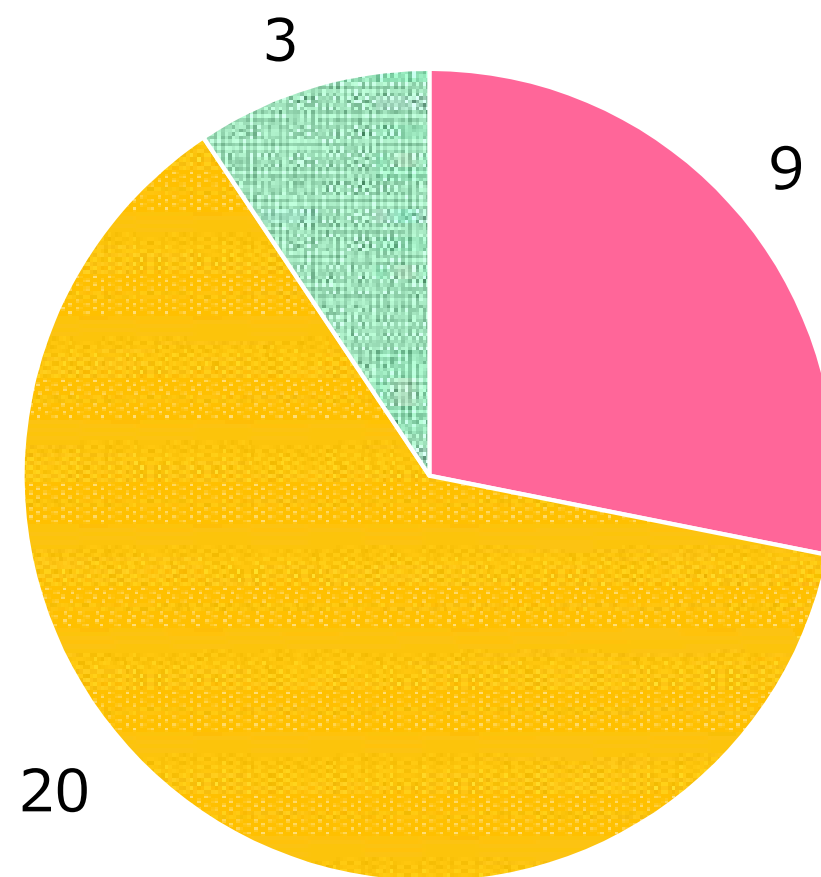
(単位：校数)

### 【実施状況】



■ 実施している    ■ 実施していない  
■ 回答未記入

### 【正課・正課外の区別】

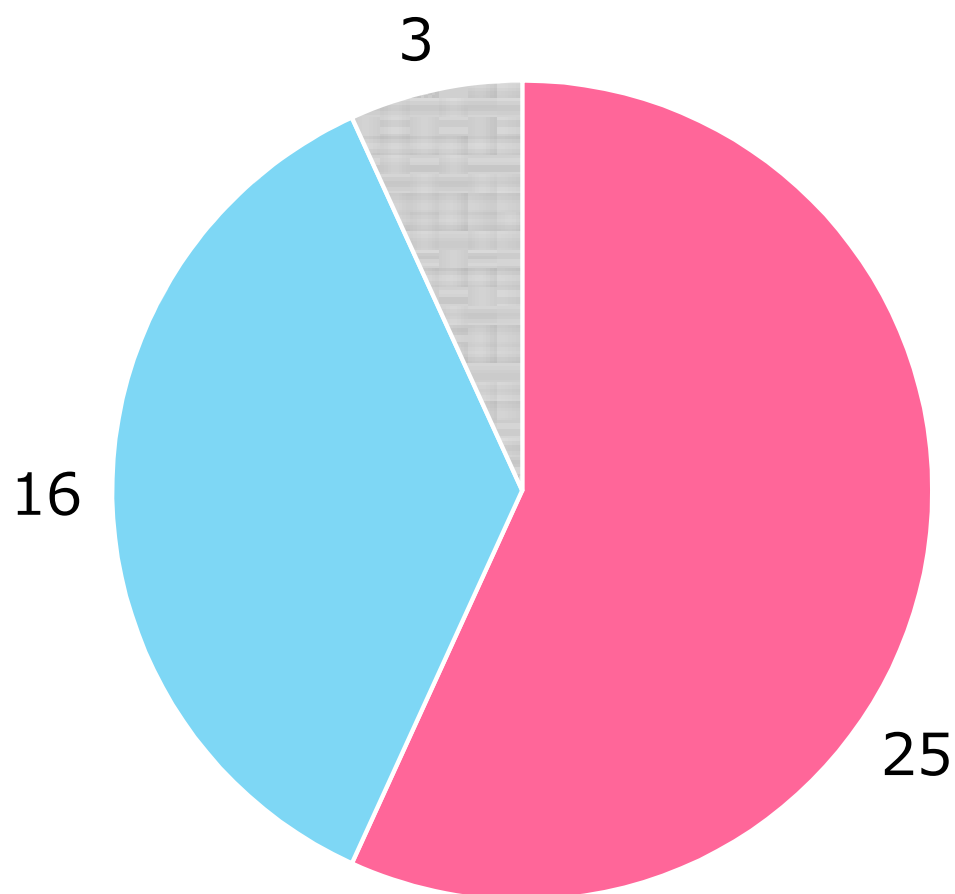


■ 正課（必修）    ■ 正課（選択）  
■ 正課外

## 2.(2)学校インターンシップを実施していますか。(3年次)

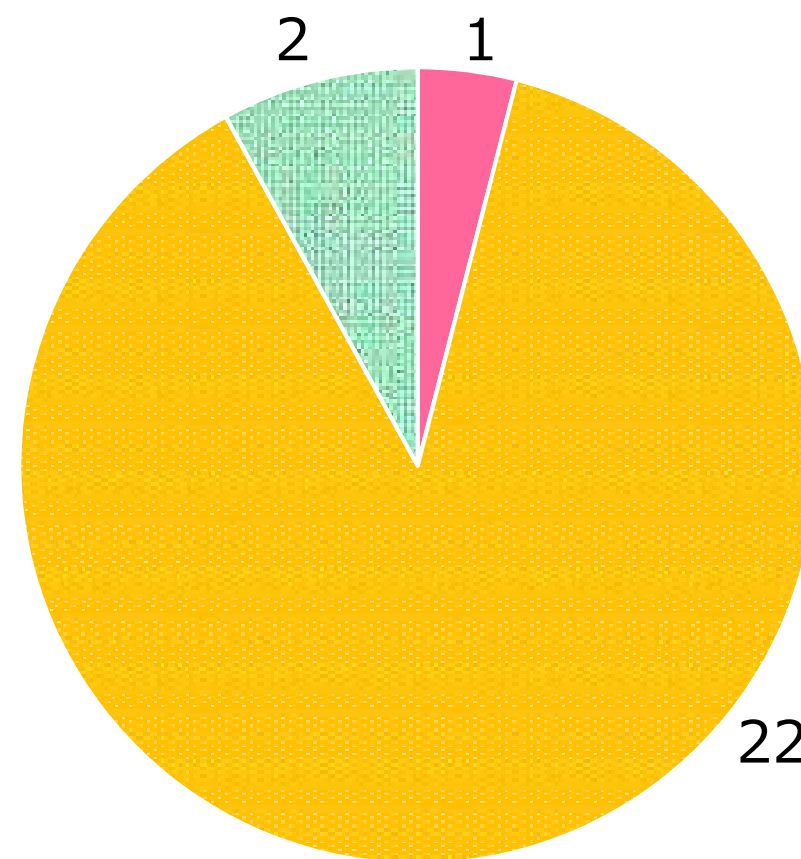
(単位：校数)

### 【実施状況】



■ 実施している    ■ 実施していない  
■ 回答未記入

### 【正課・正課外の区別】

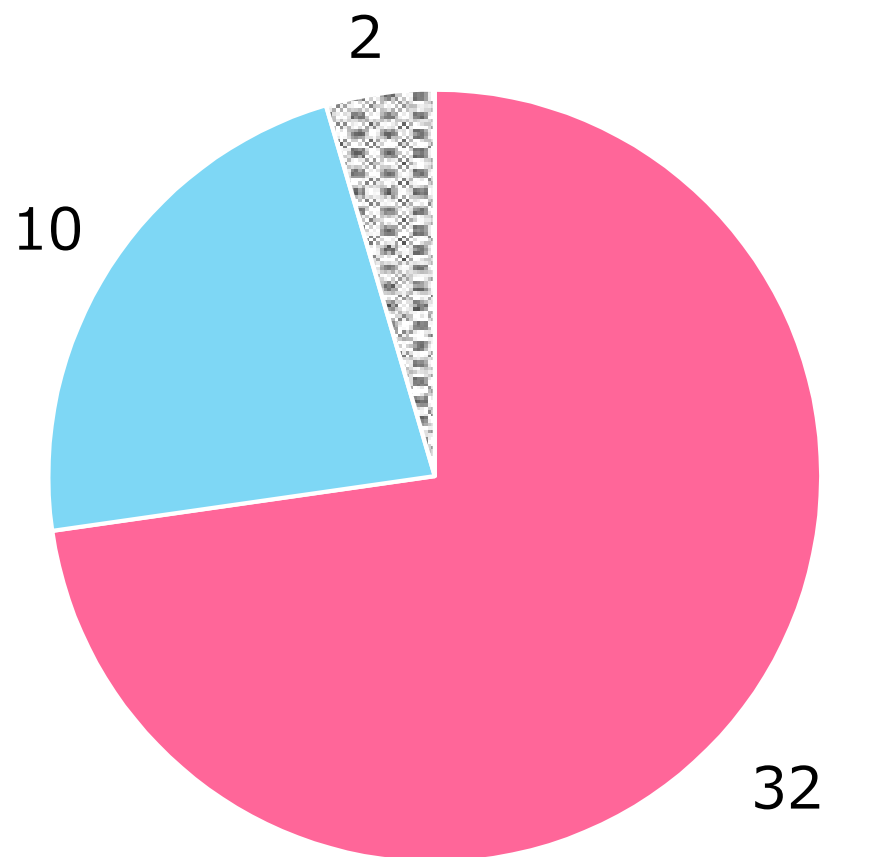


■ 正課 (必修)    ■ 正課 (選択)  
■ 正課外

## 2.(2)学校インターンシップを実施していますか。(4年次)

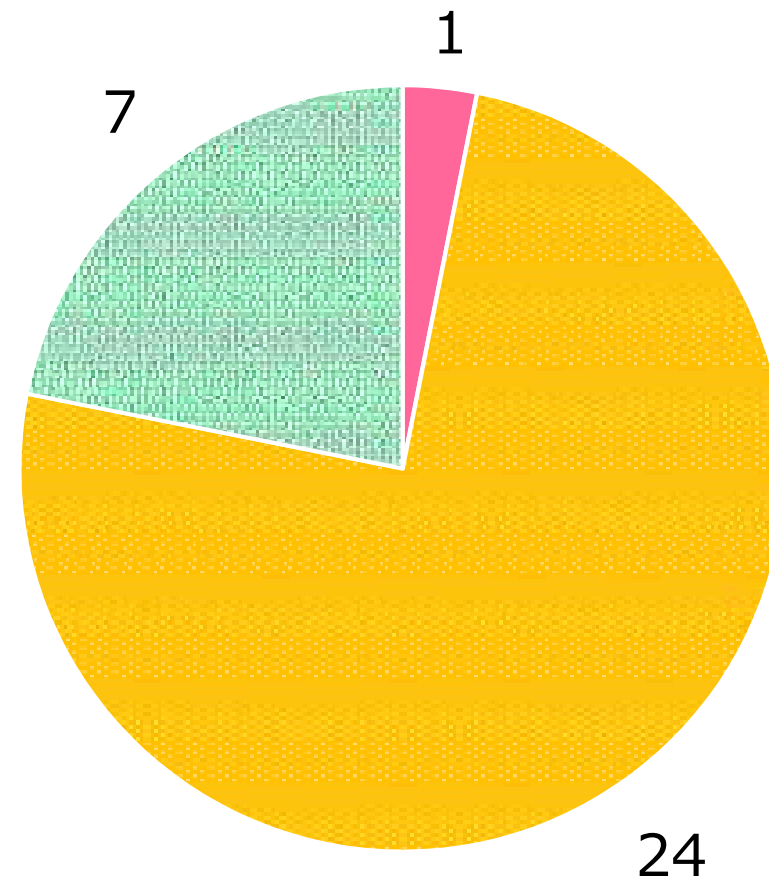
(単位：校数)

### 【実施状況】



- 実施している
- 実施していない
- 回答未記入

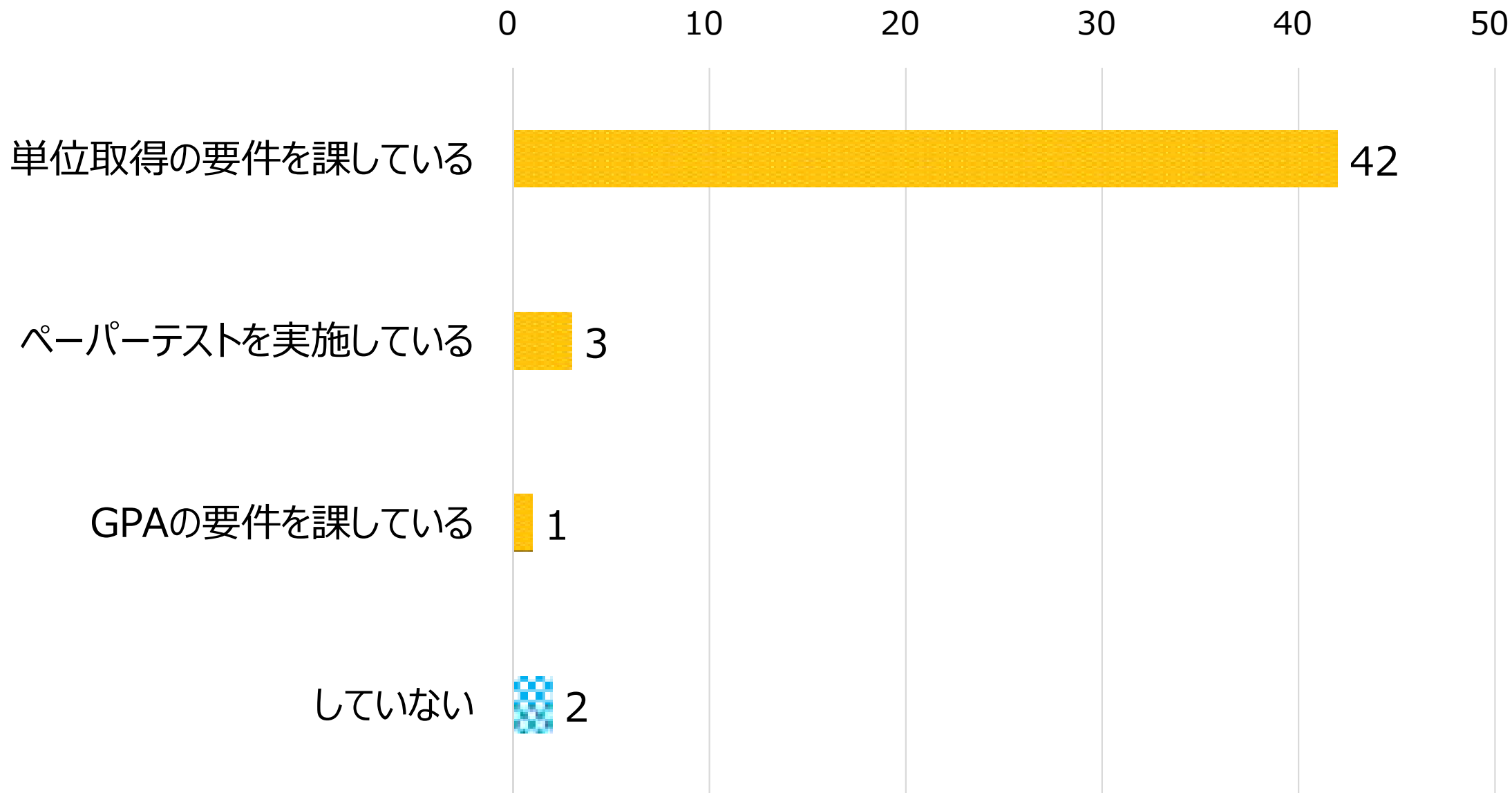
### 【正課・正課外の区別】



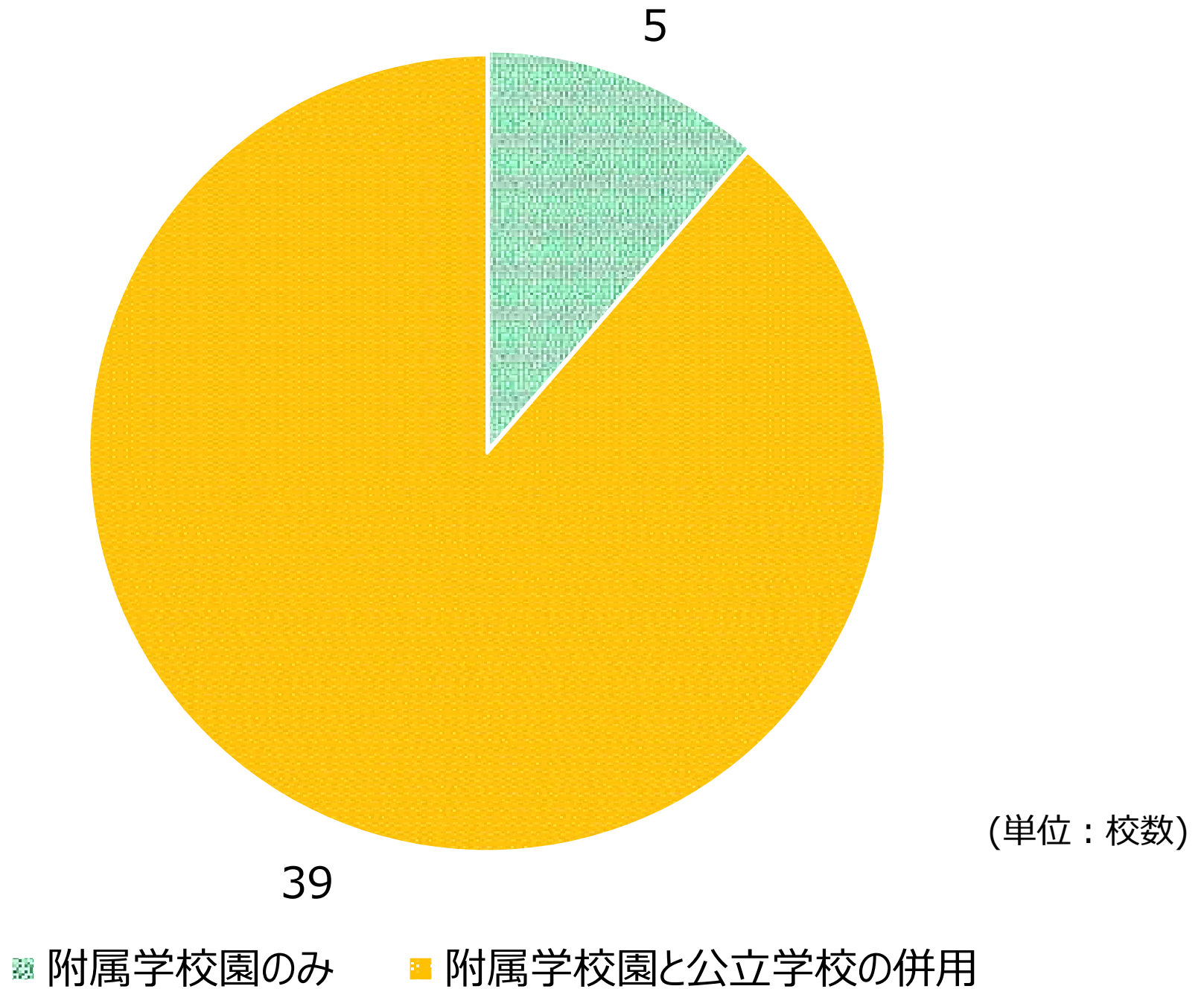
- 正課 (必修)
- 正課 (選択)
- 正課外

2.(3)教育実習開始前に、学校教員としての基礎知識やリテラシーが一定水準に達しているかを確認するための要件を課したりテスト（評価）を実施したりしていますか。

(単位：校数)

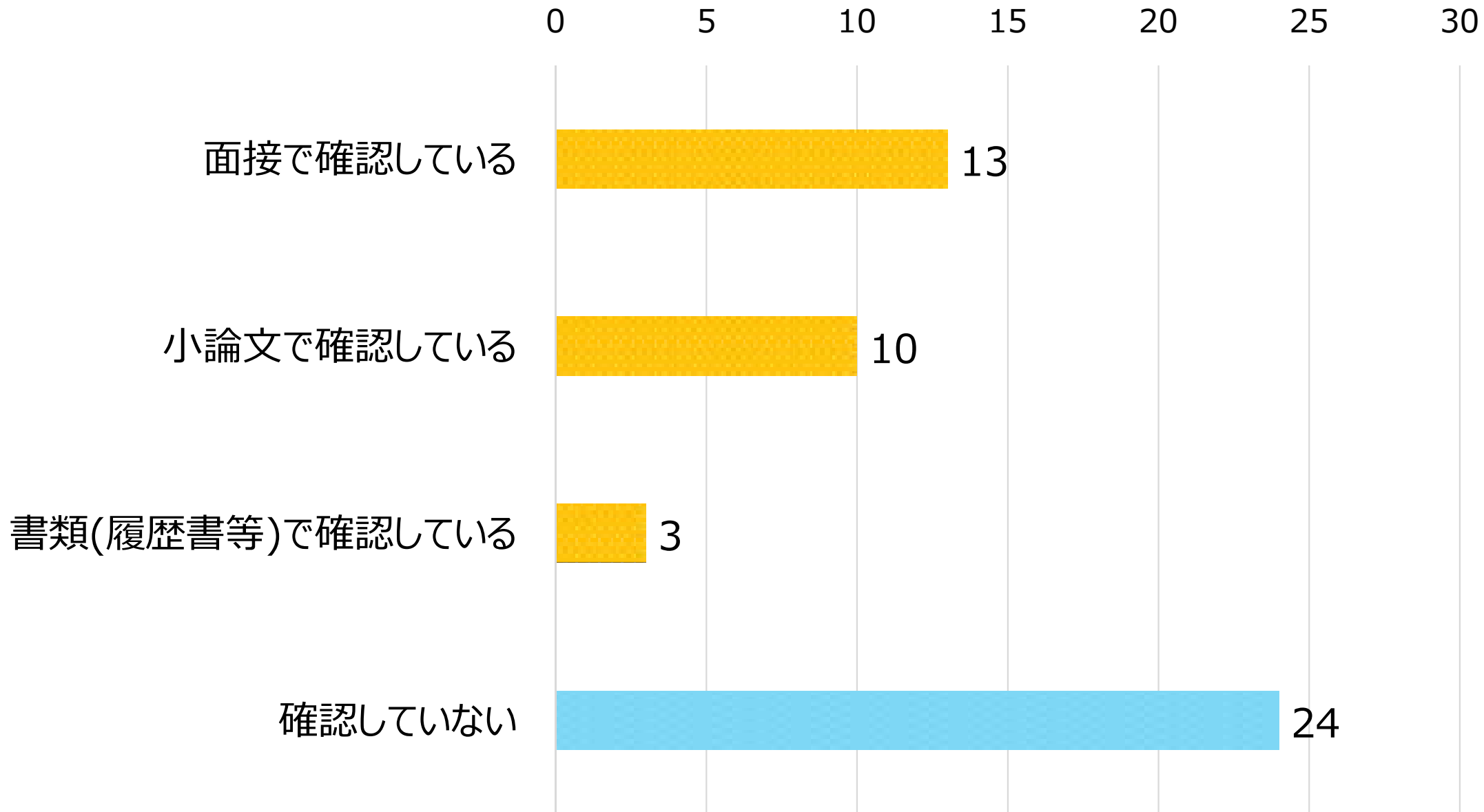


## 2.(4)教育実習先の学校を教えてください。



2.(5)入学者選抜（学部（前期試験））の段階で、  
入学志望者が教員志望であることをどのように確認していますか。

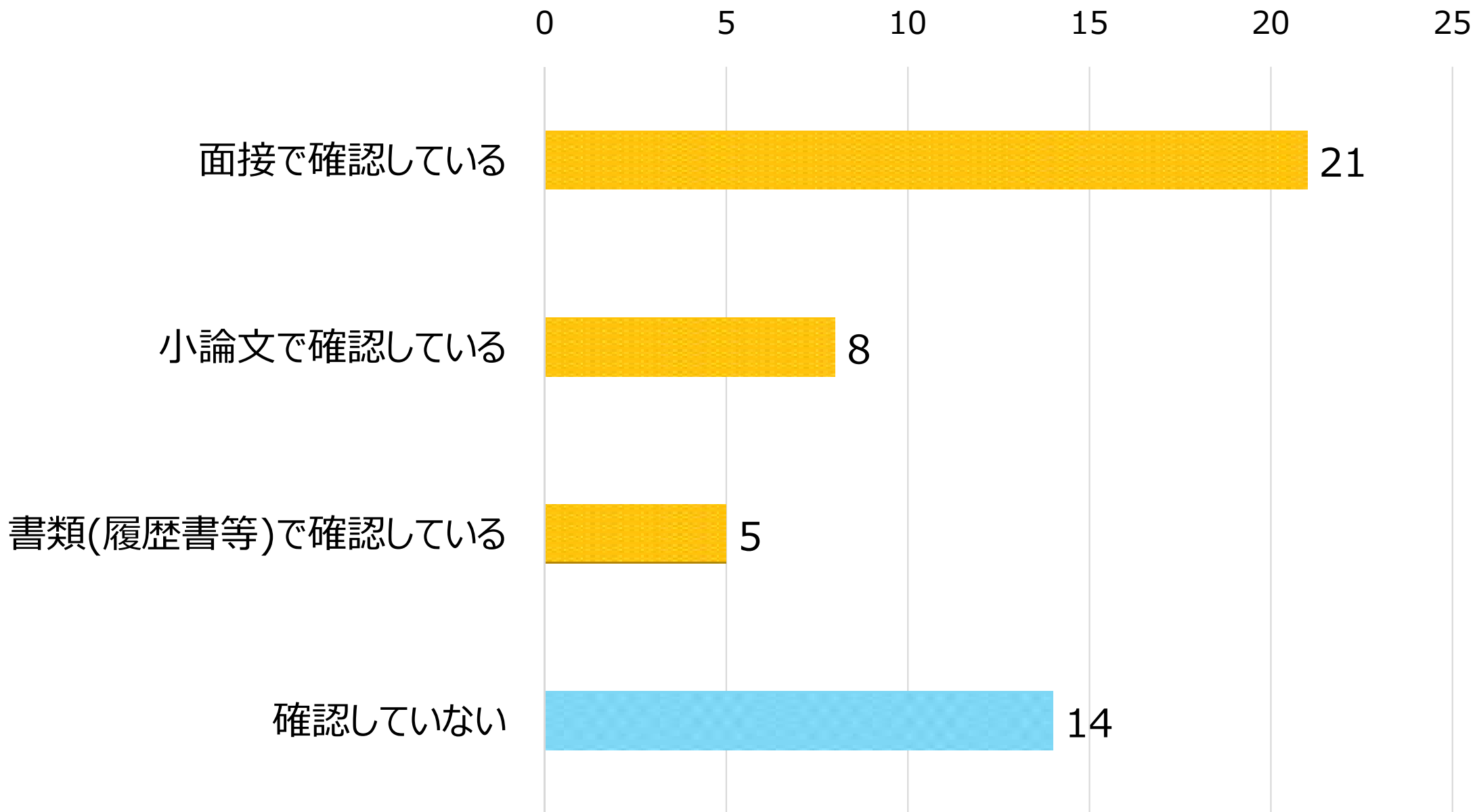
(単位：校数)





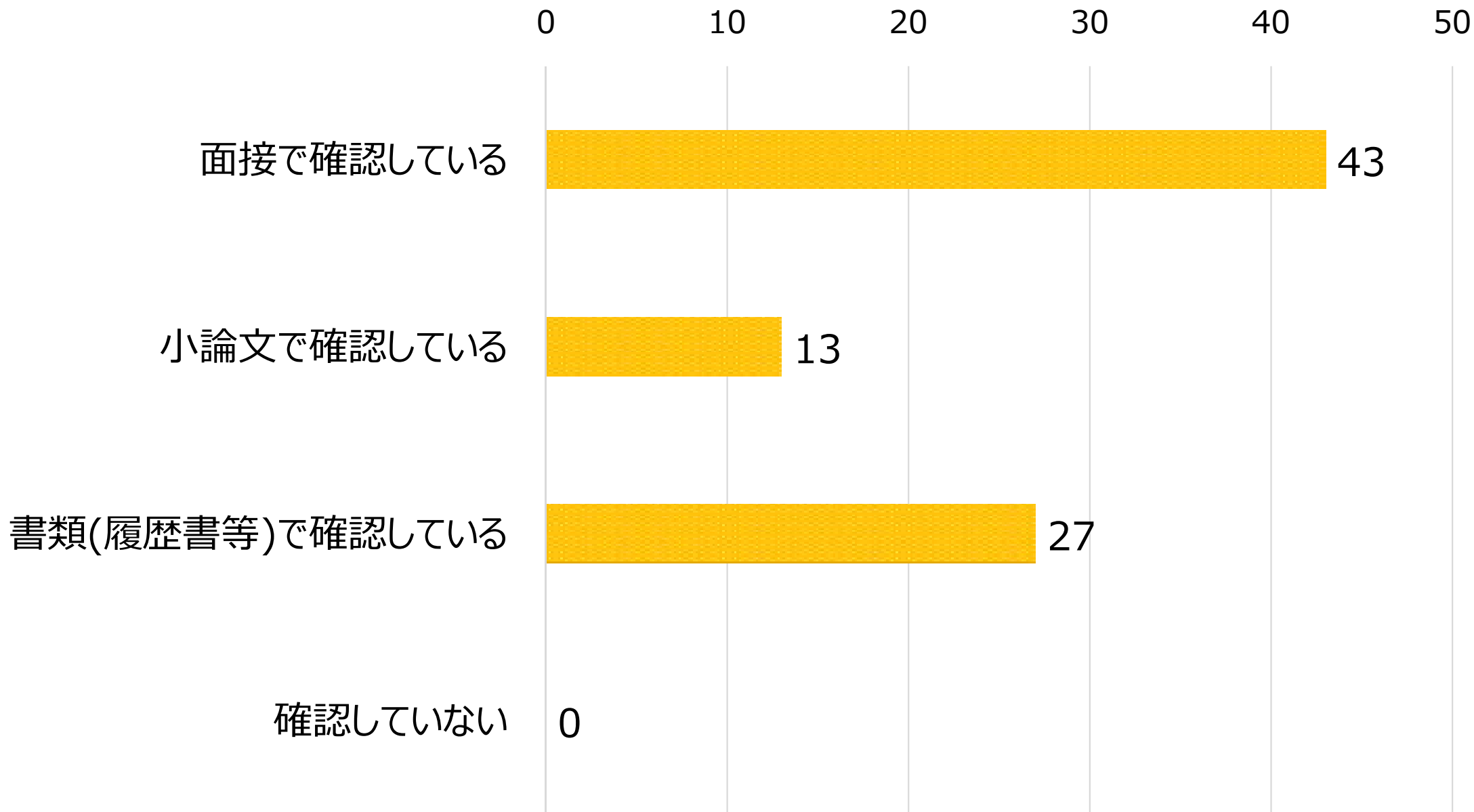
2.(5)入学者選抜（学部（後期試験））の段階で、  
入学志望者が教員志望であることをどのように確認していますか。

(単位：校数)



2.(5)入学者選抜（学部（推薦・AO試験等））の段階で、  
入学志望者が教員志望であることをどのように確認していますか。

(単位：校数)



## 2.(6)学生に対し、授業以外に教職の魅力を伝えるためにどのような取組を行っていますか。

(単位：校数)

